

調査資料

昭和二年十月

第一卷 第五號

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50

(以印刷代謄寫)
禁無斷轉載

ウヰーンに於ける交通の發達……………(一)

車輛の發達を中心として見たる交通機關の發達……………(三)

パリ合同運輸會社の乗合自動車經營に關する問答……………(三八)

北米に於ける路面電車の乗車賃……………(四九)

北米の電鐵兼營乗合自動車の現況……………(五〇)

オスローの地下鐵道……………(九六)

東京市電氣局庶務課調查掛

始



ウヰーンに於ける交通の發達

(V. 20, August, 1927)

ウヰーン都市並
市街鐵道事會技師
A. Winter

緒 言

ウヰーン市の人口は、大戰前より漸次減少を來したに不拘、現在、其の交通量の比較的大なるものあるは、市街電氣鐵道乗車料金の著しく低廉なるに由る。ウヰーンに於ける交通の發達は、路線の伸長、商業地區の構成、住宅の缺乏、人口年齢別の變化、及び電車、乗合自動車等新時代的交通關係に依てする交通事業の經營等に依りて促進せられたものである。然し大戰當時事業界の沈滯は經營方針の緊縮を來さしめ、更に、報償並一般貨幣の購買力を低下せしめて、通貨の過剰及び失業を誘致するに至つた。ウヰーン市將來に於ける交通の趨勢如何は、主として、住宅地の形成、及び市界の擴張に係つて居るといふべきである。

ウヰーン市は、一九二三年に當り、一、八六四、〇〇〇人の住民を擁し、其の數は、恰も二十年前の人口と略々同等なるを見る。其の間、當初十年間は人口漸増、遂に一、一〇〇、〇〇〇人に達したが、爾後、圖表一に示す如く、戰時及び戰後に至て、前掲の人口に減少した。事情如斯である故、茲に、二十年前及び現在に於ける同數の人口に就きての交通關係を、完全に、比較研究する事を得るのである。而も、近年ウヰーンの交通は愈々發達を遂げ、現在に於る全交通量は、大戰其他の支障なしに着々とし

て進捗し、同時に人口漸増して二、五〇〇、〇〇〇人に達し、各人の乗車回数亦之に應じて増加せる場合の交通量を想定するも、殆ど何等之と選ぶ處無き迄に至つたのであるから、其の比較研究は一層興味あるものと云ふ可きである。此に於て吾等は、一九二五年、ウヰーン市が、其の人口に減少を來したに不拘、尙且左記乗客數を以て現はざる、交通量を有するは、何に由りて然るかとの疑義に接するのである。

市街電氣鐵道

乗合自動車

都市鐵道(郊外線、連絡線、ドナウ線)

計

六〇一、五〇〇、〇〇〇人

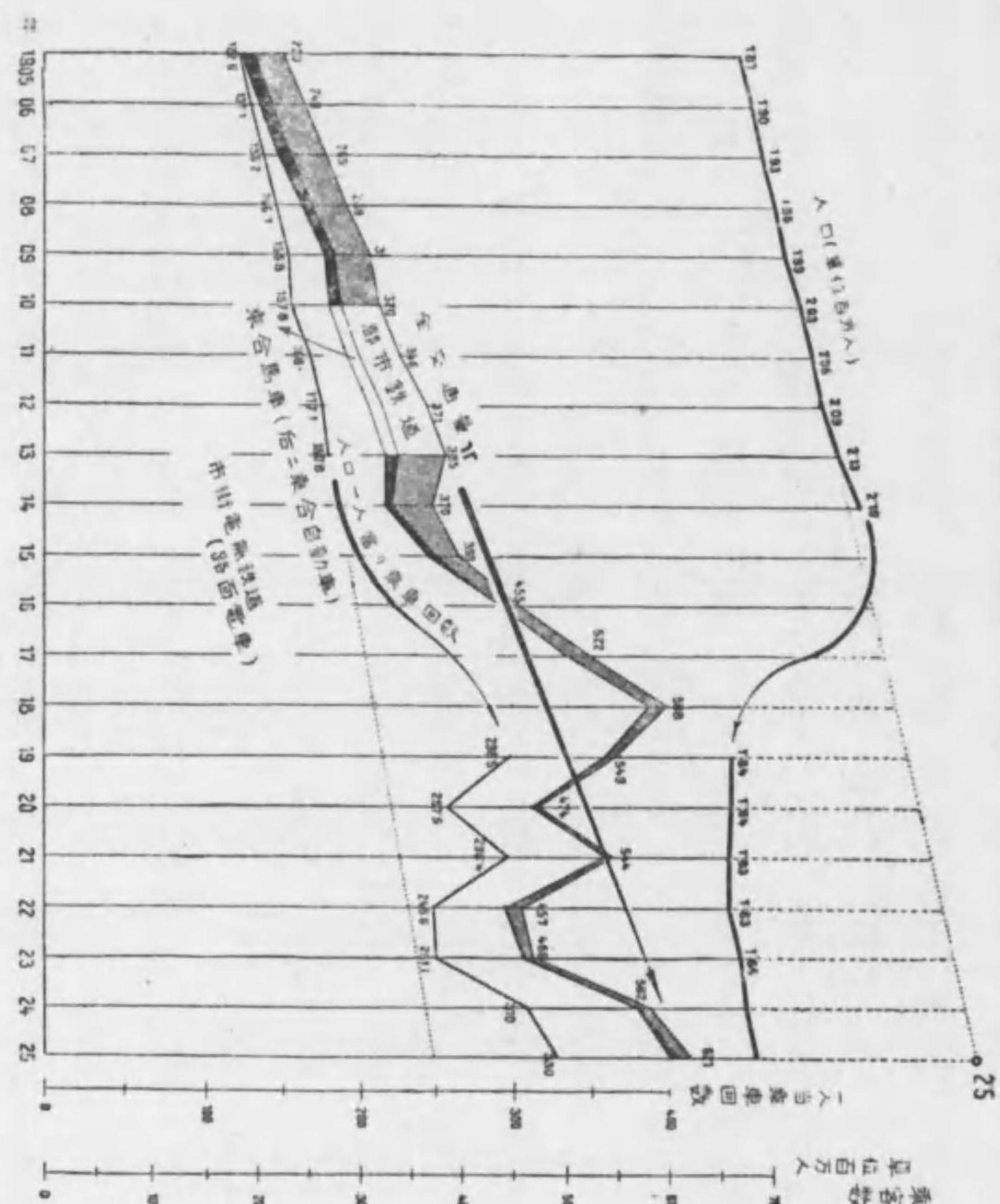
八、五〇〇、〇〇〇人

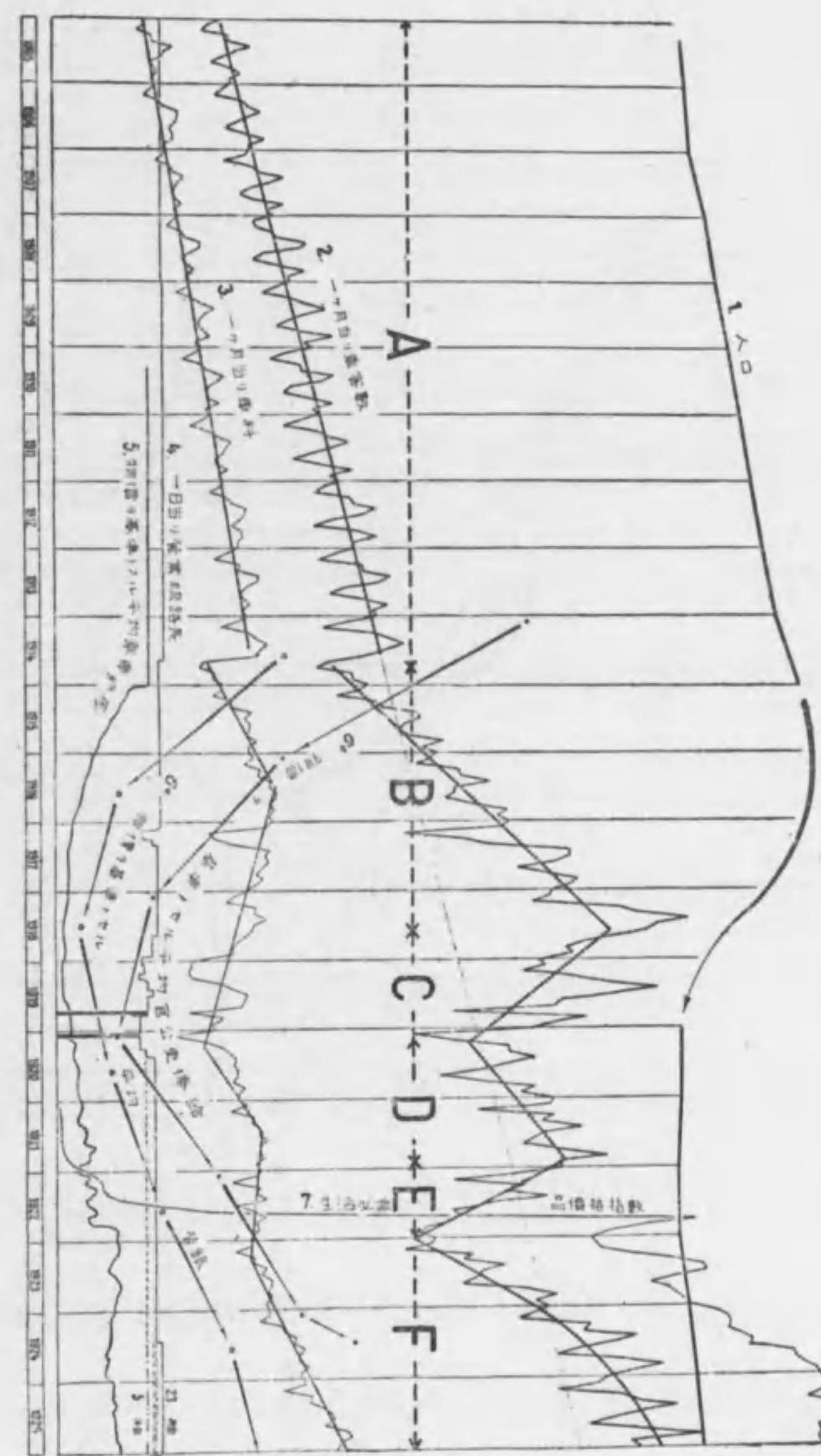
一〇、六〇〇、〇〇〇人

六一〇、六〇〇、〇〇〇人

以上に由り、一九二五年に於る人口一人當り乗車回数は、數度の乘換ある場合之を一同の乗車と計算して、尙、約三百三十回を算するを見る。圖表一より、ウキーン主要交通機關發達の状況を見る事が得。又圖表二は、市街電氣鐵道のみの發達を示し、之に由りて、一九一三年迄は徐々に向上しつゝあつた事を知る。此の間に於て人口は、年々三二、六〇〇人、即ち一・四三%宛の增加を示し、主要交通機關に依りて輸送せらるゝ乗客數は、一年に約一九、五〇〇、〇〇〇人、即ち八・五%の激増を示した。此の状態は、人口一人當り乗車回数の增加に見るも明らかで、一九〇五年に於ては一二二・六回な

圖表一 一九〇五年以來ウキーン市人口並交通





图表一 ウキーン市街電氣鐵道乗客數及其の増減の諸原因

るに、一九一三年に入るや、既に一八〇・八回を示し、之正に四七・五%の増加に相當す。

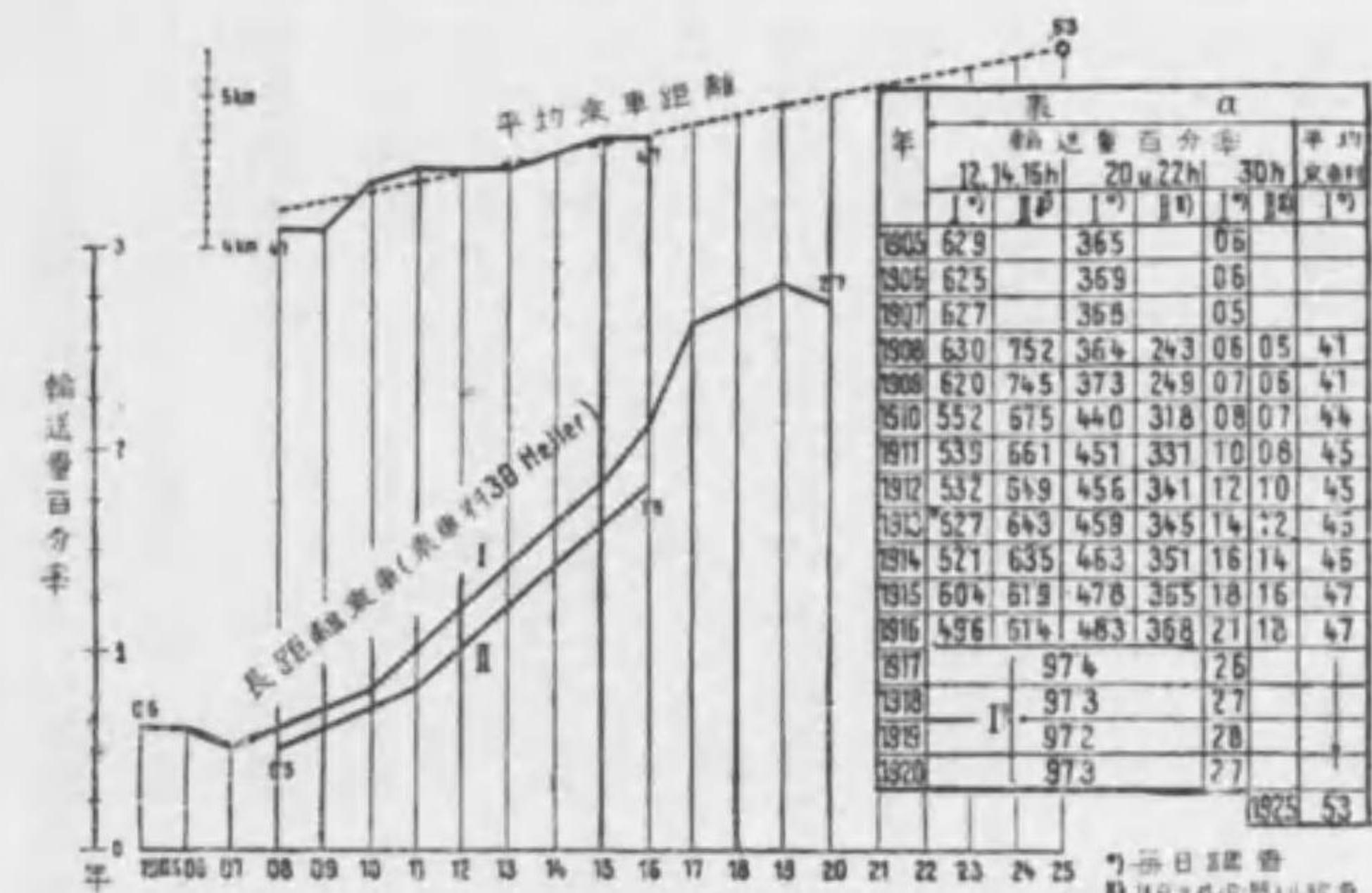
斯の交通量の激増は、主として短距離乗車の減少に伴ふ長距離乗車の増加に基きて、路線が漸次延長せらるゝと共に、促進せられたものである。一例を舉ぐれば、短距離、中距離、及び長距離乗車の市街電氣鐵道乗客に對し、夫々、異なる料金に應じて手交した乗車券を、分類整理する事に依りても、前記の事實は、之を窺知する事を得るのである。一九一六年迄は、ウキーンに於ては、區間制布かれ、二區間迄の短距離乗車に對しては、特に低廉なる料金一一ヘツレル（後に一四ヘツレル）を制定し、其他二〇ヘツレル（後に二二ヘツレル）、及び三〇ヘツレルを徵した。長距離乗車が増加した事は、圖表三-aに由り明かである。該表は、各種の乗車券を使用する乗客數を、總乗客數の百分率に於て表示し、其の數字は、凡て、長距離の乗車は之を區分せず、一路線を乗車したるものとして計上せるものである。二區間に對する低廉なる料金は、休日以外の日に於てのみ通用せしむるを以て、休日以外の日に於ける百分率と、日曜祭日を包括する一年を通しての日に於る百分率との間には、自から區別を生ずる事となる。

一九一六年には前記の區間制廢され、其の中距離及び長距離の料金のみ踏襲せられたが、一九二一年に至つて、初めて純粹の均一制が制定せられた。今一九〇八年に於ける短距離乗車を、實驗に基き三杆とし、中距離乗車を七杆、長距離乗車を一一・五杆と想定し、又、之等三種の距離に對する乗車券の有

效區間を四秆、九・八秆、一三・二秆と想定せば、以上の数字に基き、乗車券の區分整理に依りて、全交通の平均乗車距離は、四秆と五秆との中間數なるを知り、乃ち、爾後年々に増加して一九二五年には、遂に、五・三秆に達したる、圖表三に於ける最上部の一線を劃する事を得るのである。此の數は、恰も一週間定期乗車券に関する平均乗車距離研究の結果と、殆ど一致するを見る。而して此の一週間定期乗車券なるものは、労働者其他被雇者の爲めに特定せられたもので、低廉なる料金に對して、六葉の往復券を具へ、一週の初めに任意に選擇せる一路線に於て、乗車せしむるものである。斯る一週間定期券につき、乗車距離の考査をなすに、其の平均乗車距離は五・六秆となる。又今都市鐵道のみに就き考察する時は、其の平均乗車距離は、四・七秆と査定せらるゝも、乗客の大多數は、單に都市鐵道のみを利用する事なく、市街電氣鐵道より乗換へ、又は之に乘換ふる事多き故に、全交通線に就きての平均乗車距離は、之に約一秆を加へねばならぬ。斯くして、茲にも亦上掲の數字は算出せらるるのである。

尙、長距離乗車は、職業的必要の爲めに、労働者其他被雇者が、自宅と勤務先との間を交通するに當り、歩行に代へて、交通機關を利用する場合に多きは疑を容れぬ處である。

路線の伸長は、都市の外縁に近き市區の人口增加と、都心に近き市區の人口減少とに伴ふものである。ウキーンに於ては都心を中心として、略々規則的に、人口分布の状を見る故に、所謂「都市構成」

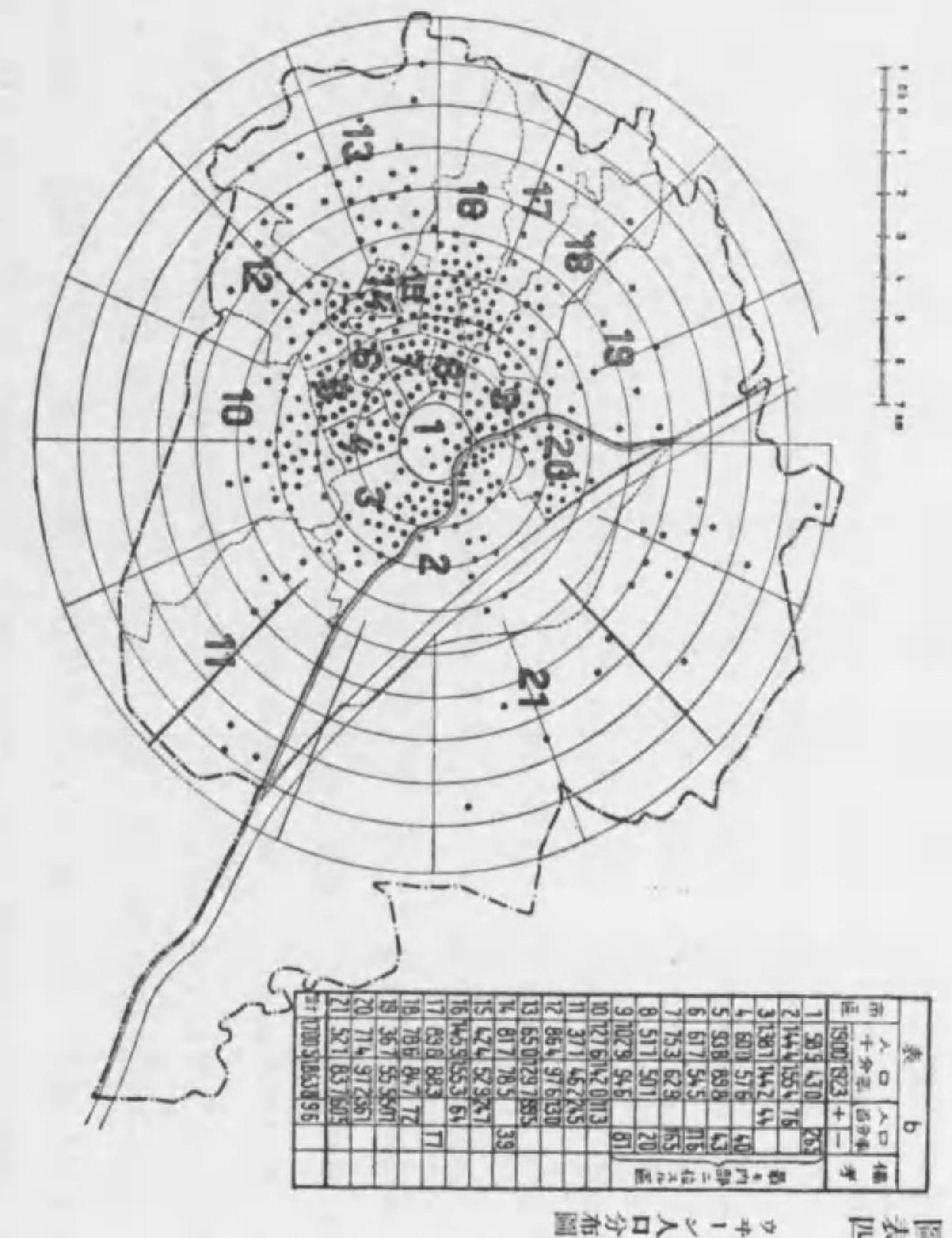


圖表三 ウキーン路面電車に於ける長距離乗車の増加

表 C

年	事業 地区 人口		減少百分率	
	総 納	漢 堡	総 納	漢 堡
1880	69,635	170,875	100	100
1890	67,029	160,811	96.3	94.1
1900	58,503	139,221	84.0	81.5
1910	53,100	102,069	76.3	59.7
1920	43,317	—	62.2	—
1923	43,026	82,036	61.8	48.2

(Citybuilding)なるものは、圖表四に示す各市區の人口分布狀態より、之を觀察する事を得。第二より第九に至る市區は、最も都心に近き市の内部に位し、最近二十五年間に、一七%の人口減少を示し、第一區、即ち古來の都心に至つては、其の減少率約二六・五%に及ぶ。反之、第二の地帶に於る市區は、殆と悉く、人口の増加を示し、最も遠隔せる區、第十三、第十九、及び第二十一區に於ては、其の増加率五〇乃至一〇〇%に上つて居る。今都心の周圍に、第四圖に示す如く、各圓周間一杆の幅を有する環狀地域を畫き、各圓周間の人口を算定せば、正確に人口分布の關係を觀察する事を得。更に、環狀地域内の人口、及び其の地域より都心に至る平均距離を測定せば、茲に、總人口に就き、都心よりの距離の中價を算出する事を得。其の距離の中價は圖表五aに示す如く、一九〇五年には三・二杆であつたに對し、一九二三年には三・五三杆を示す故に、該平均距離は、約一〇%増加した譯である。今之を、ウキーンの人口に略々達した當時のアメリカ諸都市、例之シカゴが、一九〇〇年既に、六・三七杆を示し、フライデルフィアが一九二〇年に、五・四四杆を示して居た事に比較せば、ウキーンの平均距離は可成僅少なるものと云ふべきである。然し、概してウキーン在來の事業地區の稠落は、他の多くの大都市に於ける程急激でなかつた。アメリカの例より眼を轉じて、隣接町村を合し人口一、四〇〇、二〇〇人の一大交通區域を擁するハムブルグに就て、之を見るに、表Cに示さる、如く、其の事業地區の人口は、ウキーンの六二%に對して、一八八〇年以來一九二三年迄に、四八%に激減した。

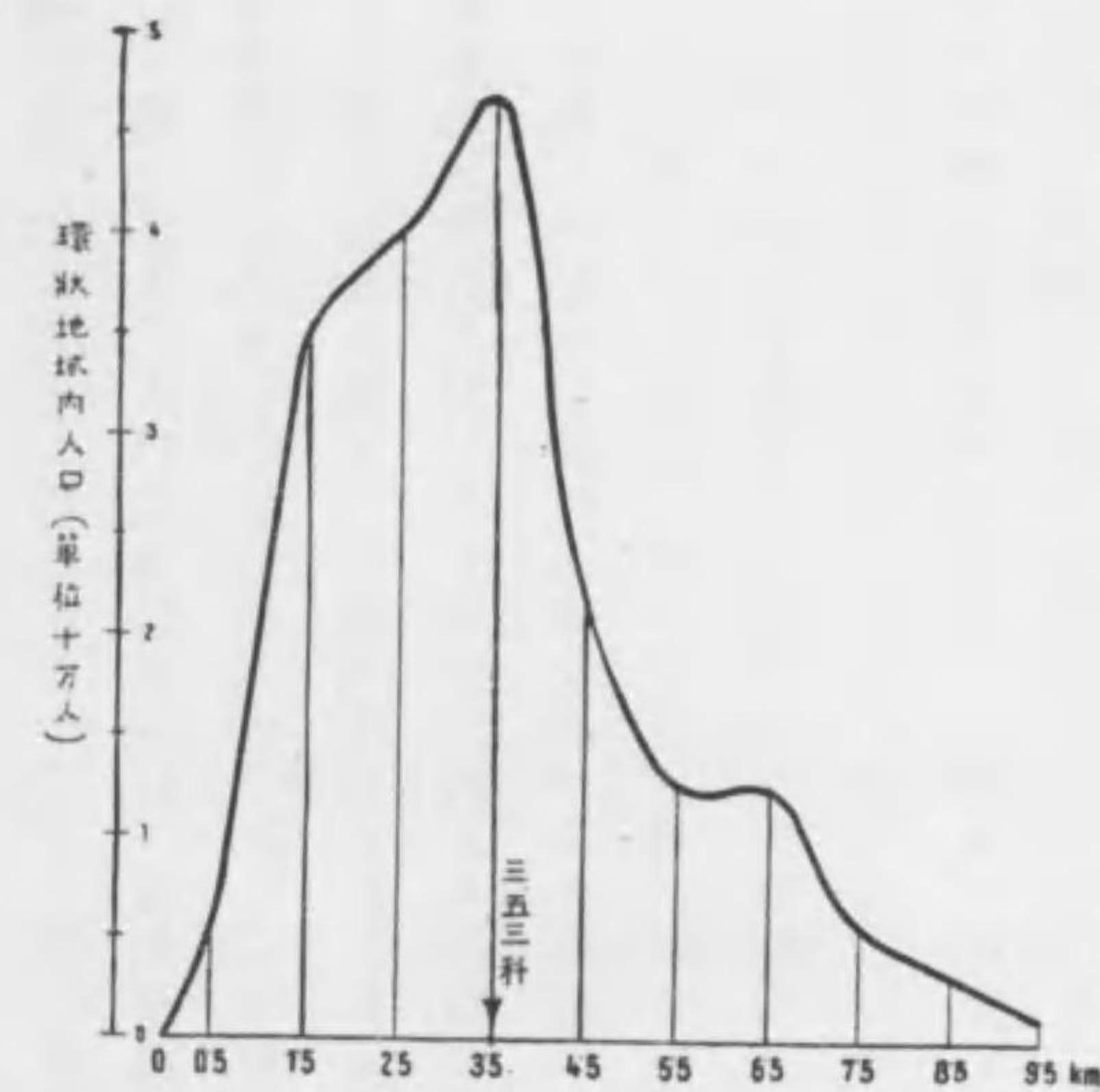


圖表四 ウキーン人口分布圖

一方、ウヰーンに於て、新たなる事業地域の構成が緩漫であつたといふ事は、其の地域が、主要なる交通機關、即ち路面電車に由て開發せられなかつた事に起因す。斯の特殊關係の影響は、左記の事實に於て亦認むる事を得。即ち第一區は、實際最も洗練せられたる奢侈流行の中心なるのみならず、尙且、事業界に重きを成し、近接區の大なる事業街と盛に取引を行ひ、又該區内に出入頻繁なる商館を依然多く見るのである。

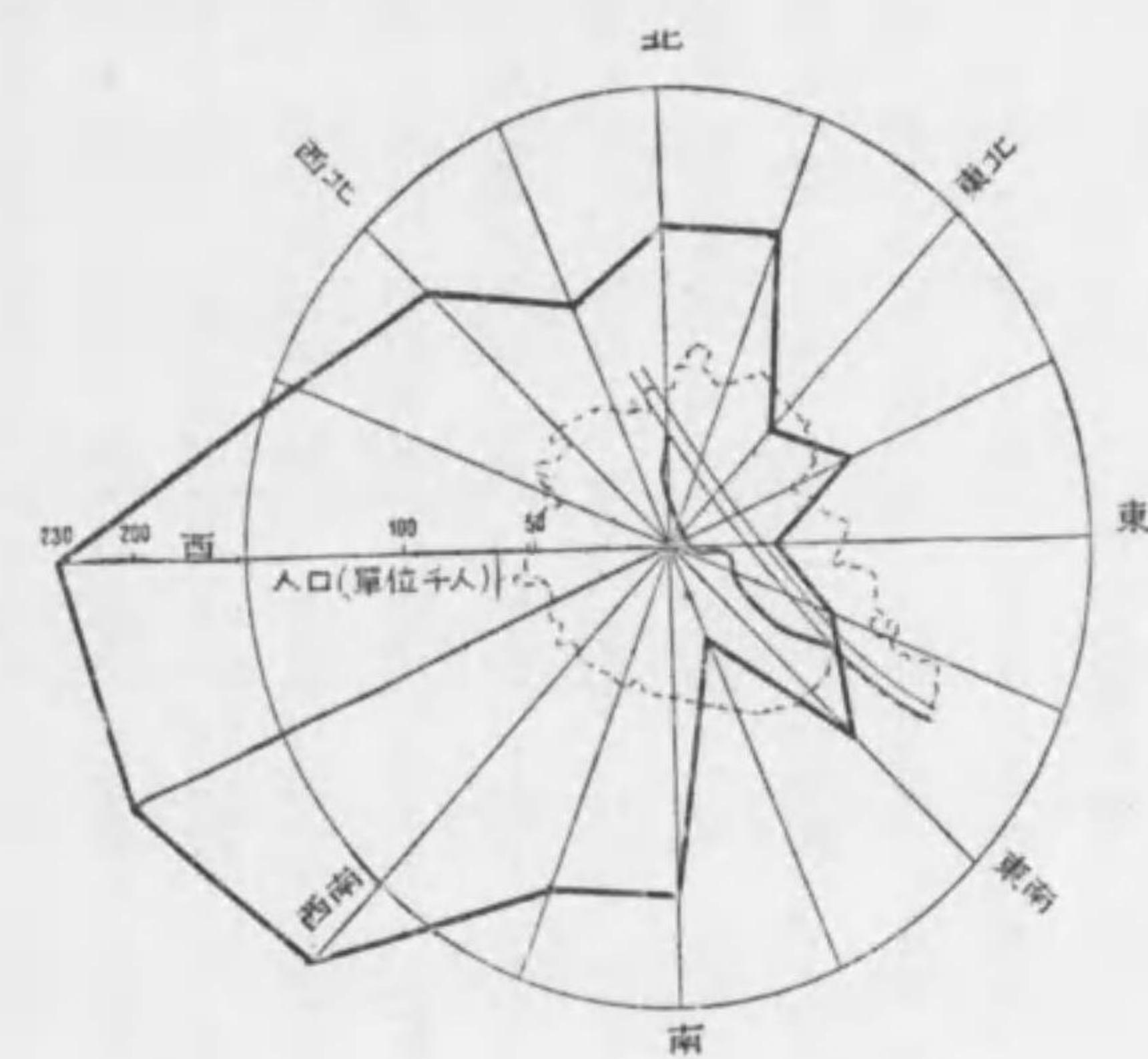
平和時代、徐々規則的に増加せる輸送乗客數は、一九一五年に至つて、圖表二Bに示す急激なる發展を遂げ乗客數を表はす線は、急角度を以を向上した。其の發展は、戰時中繼續し、一九一八年革命期に於て頂點に達した。而して、圖表二の線5並2に對しては、著しき原因影響が存在したのである。一九一四年より一九一五年に亘り、乗車料金が、突然其の價値を失ひて下落し、爾後、慘落相次ぐ間に、交通量は恰も翼を擴げたかの如く上騰した。斯く乗車料金に於て、先づ最初の原因が出來するや、相續いて他に種々有力なる原因が現はれた。例之、ウヰーンは、戰時、重要な軍隊集合地點となると共に、軍隊通過の要路を扼し、且此所に戦時工業勃興し、労働者の大多數之に從事するの結果となり、爲めに、全交通機關の乗客數は著しき增加を示した。次で、婦人亦活計の爲め、職業に携はるに至つて、乗客輸送の程度は更に一新せられた。然し、當初は尙、必要已むを得ざる場合の他乗車を避くるといふ一般勤儉の風が、可成の影響を及ぼした。且、戰時、路面電車の營業時間短縮せられ、

圖表五a ウヰーン環狀地域内人口ノ分布



(各線は都心より各環狀地域に至る距離の中値即ち都心より各環狀地域内の中線に至る距離を示す)

圖表五b ウヰーン扇形内人口の分布



特に、發電力として、水力を缺くウヰーンは、一九一七年に當つては、石炭の缺乏の爲めに、更に、路面電車の營業方針を緊縮するの必要に迫られ、爲めに、乗客輸送量向上の趨勢は、著しく阻止せらるゝに至つた。剩へ、當時、労働者並他の被雇者の受くる報償、及び一般貨幣の購買力の低下漸く著しく、路面電車乗車料金と其の軌を同じうして、遂に一九一四年當時の購買力の一〇%迄下落した。右の狀況は、圖表二に於ける、物價を基準として表はされたる、官公吏並労働者の給料を示す6a及び6b兩線を觀察せば、自ら明かなるものがある。

此の時期に於ける交通量の增加に次で、斯くも甚だしき、決定的の乗車料金の下落が來らむとは、何人も豫想せざる處であつた。

此の數年間に於けるウヰーンの人口は、的確に知るを得ずとするも、當時は、漸減の傾向を現はしつゝあつて、一九一九年には、再び二十年前の人ロ即ち約一、八四〇、〇〇〇に低下したのである。前述の如く、乗客數は急激に増加したが、次で一九一八及び一九一九兩年には、石炭並車輛の不足に基く經營方針緊縮の必要に伴ふ路面電車の運輸成績不振の爲め、圖表二Cに示す如く甚だしき激減を來した。斯くして、爾後、其の交通量は、報價並一般貨幣の價値下落と共に、更に又、人口漸減に伴ひて、愈々其の量を減するに至つた。而して、一方乗車料金を觀るに、圖表二Dに示さるゝ如く、物價を基準とせる乗車料金の線の高低は、比較的明瞭でなかつた。

乍然後日、上記運輸成績の沈滯、及び貨幣購買力の低下、辛ふじて除去せらるゝや、一九二〇、一九二一兩年に亘り、乗車料の著しき値上ありしに不拘、圖表二Dに示す交通量向上の傾向現はれ初めたが、而も、通貨過剰の年、一九二二年には、再び甚だしき減少を見たのである。

貨幣價値の恐る可き下落は、當時の生活必需品の價格を擧げたる物價表を一見せば、其の間の狀況自ら明らかなるものあるであらう。此の事情が、ウヰーン住民の大多數に、痛手を與へた事は言を俟たず、今や其の所得は、金額相當の用を爲さず、労働者並一般通勤者等は、嘗て一度、最も困難なる時代に遭遇せるの經驗を有するに、再び之が爲め、極度の緊縮を續ければならなかつた。斯る時に當つて、乗車料金は、最早再起の望なしと迄思はれた状態より、稍擡頭し初め爾後亦往時の高度には達せずとも時々微少の變化を見るに過ぎずして其の状態を持續した。

此の間に、路面電車は、運輸機關として往昔に勝る發展を遂げ、遂には殆ど全運輸機關を獨裁するに至つた。それが爲めに、乗合馬車交通は戰時全く閉止し、一九一八年十二月以來、都市鐵道の一部は運轉を休止した。

其後は、現今に至る迄、圖表二Fに示さるゝ如く路面電車の乗客數は、再び向上的経路を探り、運輸成績の振興、及び貨幣給料の購買力増大と相並んで、愈々其の歩を進めたのである。而して又、缺く可からざる生活必需品の價格も、最早一九二二年當時の如き高價を示さなかつた。

尙、運輸交通の輻輳を促進する上に於て、戦後一年目以來、豫想だにせられなかつた或る事情が現はれた。それは、住民の年齢別に於ける變化であつて、後日此の事實亦一の誘因となつて、著しき住居難が起つて來たのである。而して、斯る住宅の缺乏を齎した主因は、當時建築作業の全く靜止状態に在つたに不拘、住民の數愈々増加し來つた一事に在る。戦前に於ては、労働者並被雇者の大半數は就業所が他の區に移る時は共に其の住居を其の區に求め、或は、之に近き他の區へ移転するを常とした。斯く住居に就ては、全く缺乏を感じる事なく、彼等が、他に住居を求め之へ移るに、何等逡巡躊躇するを要しなかつた。然るに、戦時に及んでは、壓迫的の住宅難起り、多くの人々は、其の境遇の如何に不拘、在來の自宅を維持せんとするの已むなきに至つた。此に於ては、住居地と、就業地又は工場との間の交通の爲めに、路面電車及び其他の交通機關を利用する必要が起つた。

戦前に於ける空家の數は、三〇〇〇乃至一〇〇〇戸、又、戦前、住宅年々の増加は一〇〇〇戸を超えて、一九一八年即ち最も事業沈滯する時期に於ける住宅の増加は、三六戸であつた。又、一世帯の人數に就いて觀るに一九一〇年には四・一人であつたが、一九二三年には減じて、三・四九人となつた。而して、現在、住宅を求むる者の數は、八〇〇〇人を超えて、その中生計窮迫の階級に屬する者、二〇〇〇人以上を占めて居るのである。表dより次の事實を知る。即ちウヰーンに於ける人口の減少は、主として、十歳以下の小兒に起り、反之、自ら住宅を得んと欲する者、或は交通機關の乗客

たる可く看做さる人々の間には、却つて人口増加が起つたのである。

表

年齢別	一九一〇年ニ對比シ一九二三年ニ於ケル年齢十歳別人口増(+)-減(-)
	d
0-9	-130,597
10-19	-67,302
20-29	-60,812
30-39	-14,077
40-49	+ 56,127
50-59	+ 33,251
60-69	+ 16,892
70-79	+ 3,893
80以上	- 3,016

ウヰーンに於ける労働者の住居關係を批判せんには、一九二三年約七〇〇〇人の労働者に就いて行はれたる調査を考慮せねばならぬ。概説せば、最も大なる工業地域即ち前掲の圖に於ける第二十一、第二十、第十一及第十六區は、何れも亦同時に労働者の主要住居地域である。乍然、彼等の全部が、同一區内に於いて、夫々、職業に從事するに非ずして、斯かるものは、其區内に住居する者の半數に

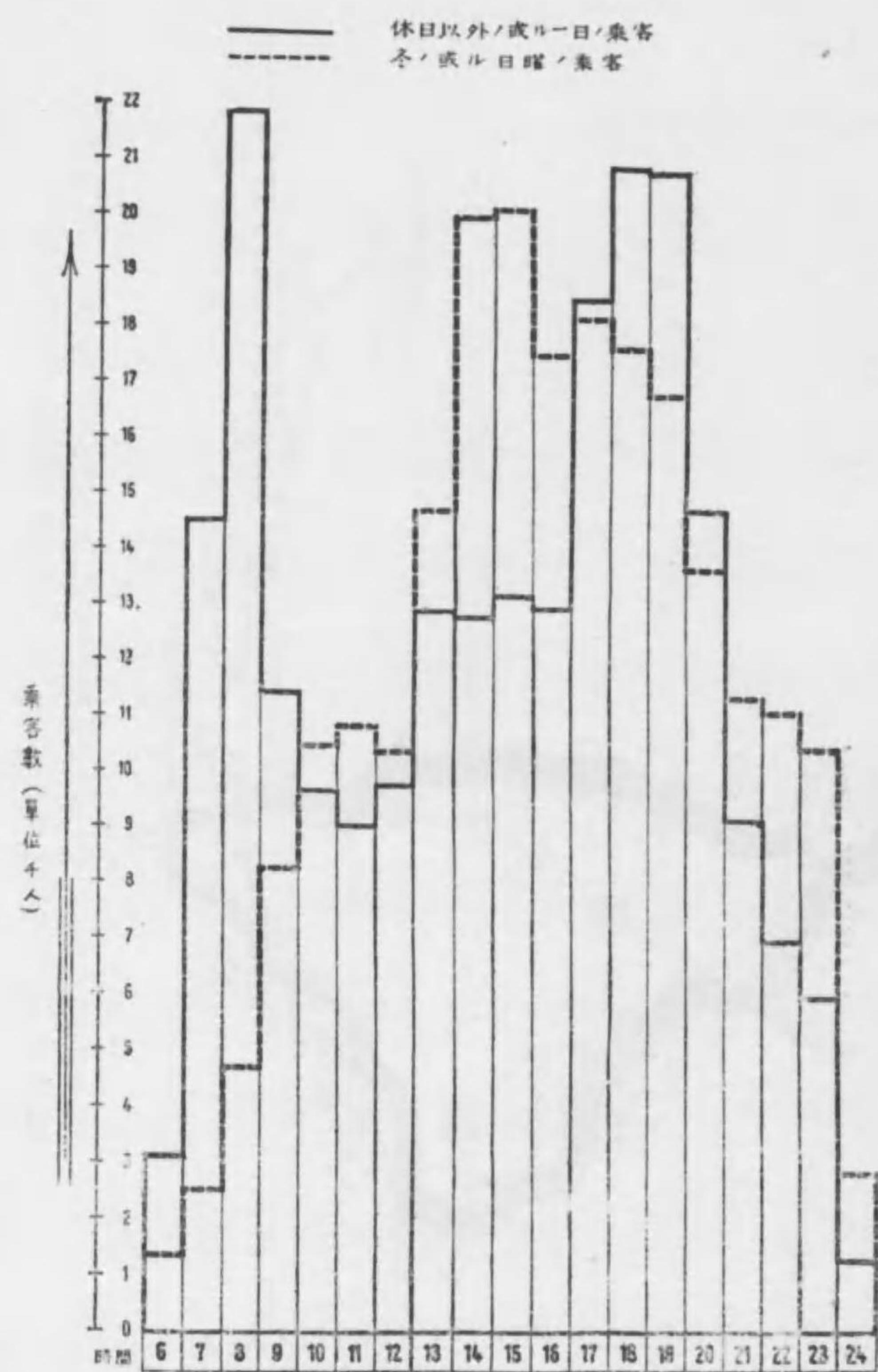
過ぎず、殘餘の約三五、〇〇〇人は、他の區より通勤するを要するものである。依つて、此に起る労働者の交通は、都心へ向はんとする一般通勤者の求心的交通と異り、寧ろ、主として、外縁地域の間に進展し、遠心的に行はれる交通である。従つて、又、斯かる労働者の交通は平均して、通勤者其他一般乗客の交通に比して、遙かに長距離のものであるを常とす。

更に、其後、交通の發展を期せんが爲め、住宅に關する都市行政決議案出で、之を以て、住宅難は大に緩和せらるゝに至つた。革命の翌年、既に、新築の住宅造營せられたが、大規模の住宅計畫は一九二三年に設計せられ、約五年を費して二五、〇〇〇戸の新住宅が創建せられた。何處に、而して又、如何に、約一〇〇、〇〇〇の人々を宿らしむ可き住宅が建造せられたかといふ事が、交通狀態に影響を及ぼさぬ筈は無かつた。

設計の上に於て、最も主眼とせらる可き條件は、建造の急速と、經費の節減とに在つた。又該住宅地域がウキーンに對する「衛生的市街」としての、獨立の存在を保つ可き事等は、當初より顧慮せられず、従つて、夫等の住宅は、ウキーン市の管轄區域内諸所に分散せられ、夫々、其の造營地域内に順應せしむ可き事に豫定せられた。此に於て、前記ウキーン市人口の都心よりの平均距離は、再び幾分の後退を見た譯である。斯くして、其の後も不斷の發展を爲したるウキーン市が、其の發展に伴ひて郊外諸町村を近代化する事なく、又、新たに斯る近代的市街を創始する事なかつた事は、世界の他の

大都市、例へば伯林に於けると大に趣を異にし、注目に値する事實である。而して、唯、從來ウキーンに近接して存在した町村中、僅少のものが、人口八、〇〇〇人に達し、又は幾分之を超過したに過ぎなかつた。現在の境域を越ゆるウキーン市の發展は、今後恐らく、西南方へ延びんとする事は、殆んど疑を容れぬ處である。何となれば、圖表六に示す如く、注目に値する郊外の市街、並交通路は、悉く此の方向を示し、一方、西方及び西北方は、「ウキーンの森」の丘陵の爲めに、又東方及東北方はドナウ河に依て、發展を阻止せらるゝの貌あるを以つてである。斯の發展は現在に於けるウキーン人口分布狀態より見ても、既に然るを知る。即ち圖表五bは各扇形内の人口を表はし、西北方及び南方最も大、東方に於いて、最も少數なるを示す。

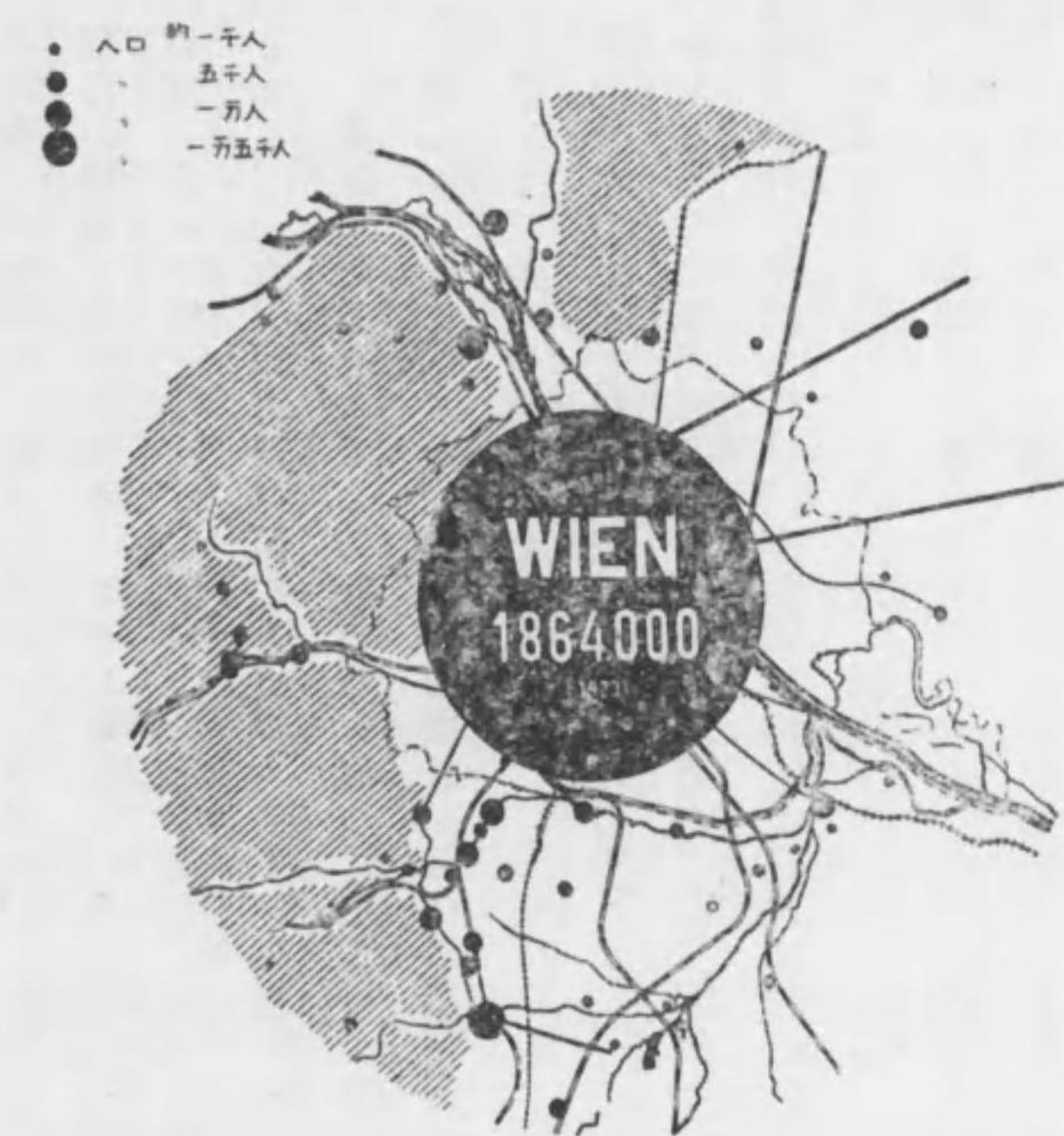
最後に、前記種々の事象と同様に乗、客輸送に貢獻せしもの、一つとして、乗車を愉快ならしめるが爲めに行はれたる一つの事、即ち都市鐵道の經營が、再び電化せられた事を擧げねばならぬ。之に先ちて、交通事業經營の隆昌に伴ひ、市街電氣鐵道及び都市鐵道共通の均一制が創始せられた。即ち、乗客は、單一の乗車券を以つて、目的地に到達するに必要なだけ、何回にても、乗換を爲して市街線、都市線、何れへも乗車する事を得るのである。休日以外の日に關する調査、及び、休日を通じての調査を綜合するに、都市鐵道電化後、其の停車場へ出入せる一日の乗客數は、都合二三〇、〇〇〇乃至二七〇、〇〇〇人、従つて一年間の交通に就いて考察せば、其の乗客數は、少くとも八五〇、〇〇〇、〇



图表七　ウキーン路面電車乗客一日の高低

一九

ては、一日に、約同數二二一、〇〇〇人の出入ある事を知るのである。之等の數字は、好晴の日曜、祭日

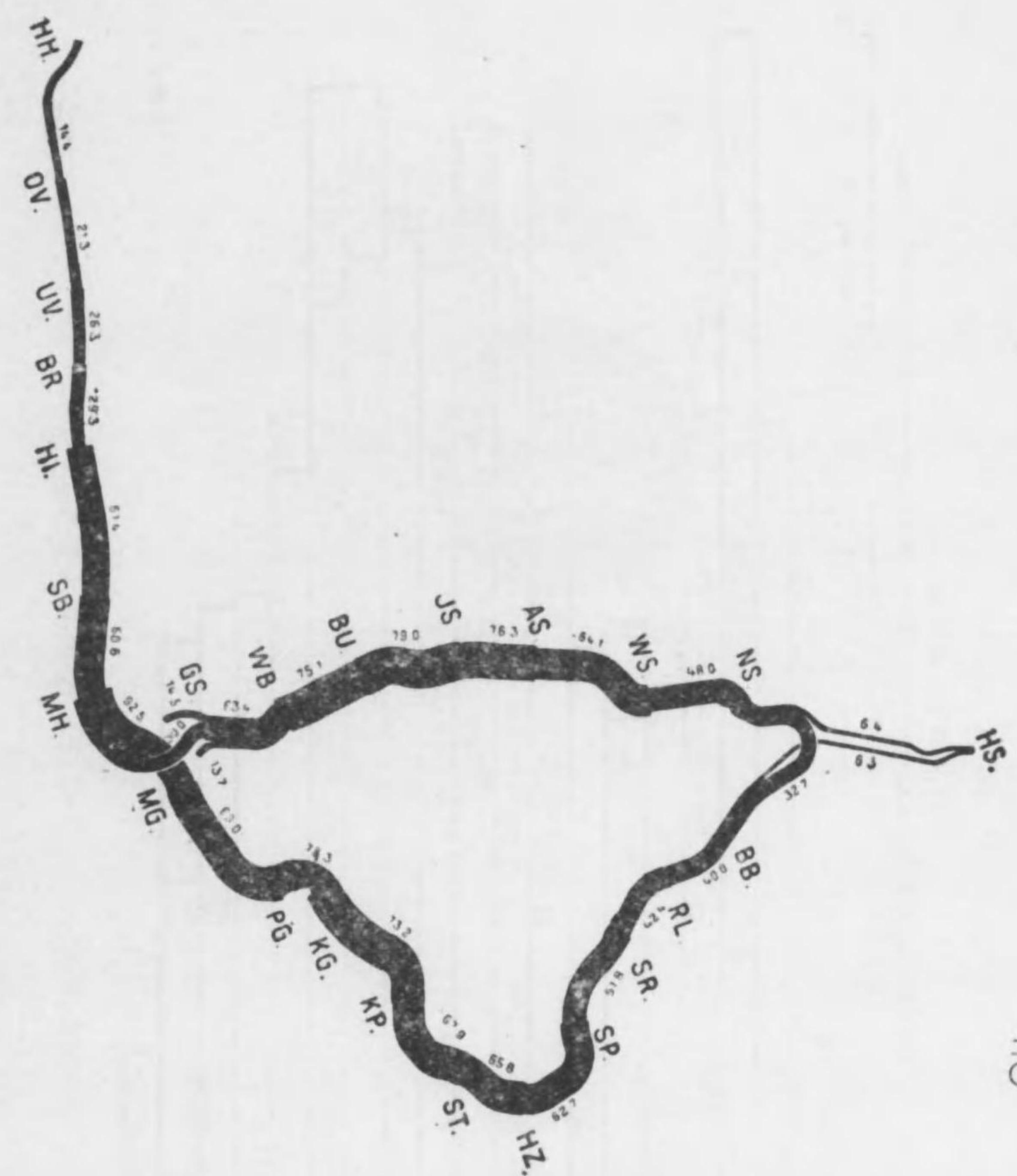


图表六　ウキーン郊外市街

一八

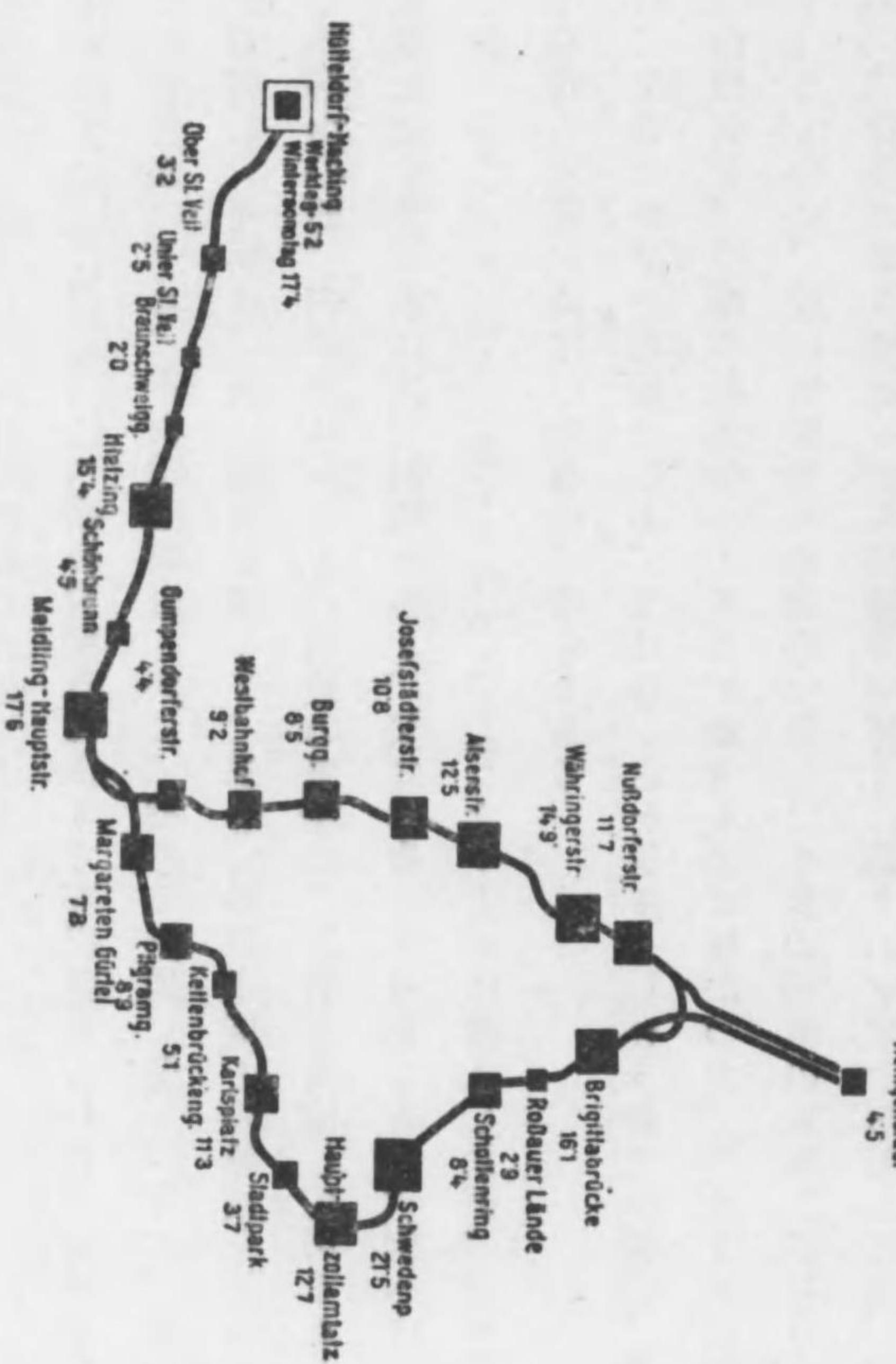
〇〇人を算し、換言せば、蒸氣經營時代の二倍以上に上るのである。各一時間別、各區間別、及び各停車場別の乗客數に就いては、

图表七、八及び九之を示す。之等の圖表より交通の最も頻繁なる時刻、即ち午前七時より八時に至る一時間内に、二二一、〇〇〇人の乗客輸送せられ、又最も輻輳を來す停車場に於



一九二五年冬季に於けるウヰーン都市鐵道各線負荷比較圖(圖中の數)

圖表八



圖表九 一九二五年冬季ウヰーン都市鐵道各停車場に於ける乗降客概測圖

正方形の大きさは乗降客数の大きさを示し数字は各駅の乗車客数を示す(単位千人)

に於ける、郊外散策、又は温泉行き、蹴球試合見物等の爲め、多數の乗客各停車場へ殺到する時は、尙遙かに増大するは勿論である。從來、此の種の特殊の場合の最高成績は、一時間に一五、〇〇〇人の輸送を爲し、其儘減少を見ずして四時間繼續した事である。

次に觀察を小にしては、交通の頻度は、乗合自動車に依りて亦促進せられた。此の乗合自動車は一九二四年以來現在の經營法の下に、市街電氣鐵道と共に、都心の交通に盡し、常に、市の外縁及び埠頭を通り、市内を巡回し、夜間は、更に通路を増して、都心と外部市區との連結を計るのである。

以上挙げたる諸事由の他、尙多少なりとも、交通の發達に、影響を及ぼして居るものあるも、現實に、之を、數量的に計上する事は甚だ困難であり、又は、全く不可能である。例へば、昨年の冬の失業状態の如き、約一〇〇、〇〇〇人に達する程の人々を、ウキーンに移入したが、ウキーンの交通量に對しては、寧ろ不利の影響を及ぼした事は、確かである。

乍然、一般に、交通の發達を遲延せしめ、又は全く之を退歩せしむる如き事情は、皆忽ちにして制肘せられ、向上的傾向を、引續き阻止せんとするが如きものは無かつた。ウキーンに於ける交通發達の發條とも稱すべきものは、特に低廉なる乗車料に存し、今其の價値の比率を求むるに、一九一四年當時の金價値の $\frac{4}{5}$ 、貨幣の購買價値の $\frac{2}{3}$ の價値を有するに過ぎぬ。之を以てしても、ウキーンに於ける乗客交通量の増加は、未だ尙、全く終息せるものに非ずと云ふを得べきである。（齋藤）

車輛の發達を中心として見たる 交 通 機 關 の 發 達

(A. E. R. A., Sept., 1927)

は し が み

本篇は (A. D. McWorter, General superintendent, the Memphis Street Ry. Co) が或る席上で朗讀したものである。交通機關の發達を知る上に於て、多少とも参考となれば幸甚である。

目 次

初期の交通機關、馬車鐵道、電氣鐵道、車輛の發達、結言

初 期 の 交 通 機 關

歴史の記す所によれば、最初人類は歩行によつて旅してゐたのであるが、後には野生の馬を馴らして、之に乗るやうになつたと云はれてゐる。そして、遂には、粗雑な車を造り、之を馬に曳かせて、人や荷物を運ぶやうになつたのである。

交通機關を今日の如く發達せしめた功績は、英國の負べき所である。即ち最初に四輪馬車を造り出したのも、又蒸氣機關を運轉したのも、英國だからである。

註 四輪馬車とは Stage coach を譯したものであるが、これは鐵道の現ばれる迄、英國全土に亘つて常規的業務を併してゐた重要な交通機關である。元來 coach なる語は、佛語の coche から轉じたものであるが、その本源に遡つてみると、ハ

ンガリーの一地方名(Koss)から來て居る此のKossに於ては十五世紀頃或る種の馬車が用ひられてゐたので、此の馬車に對し kossなる名稱が與へられるに至つたのである。(Enzy. Brit. Eleventh ed.)

市内交通機關として、初めて馬車を用ひたのは、倫敦で、それは一五五三年のことであつた。反之、町と町との連絡機關として、初めて馬車の運轉されたのは、一六五八年である。

註此の年號の出典が明でないのは遺憾である。譯者の調べた所によると、市内交通機關として初めて馬車が用ひられたのは、これよりもすつと後れて(一六二五年)あるやうである。此の他の年號に就いても多少の相違はあるが、筆者は別個の信憑すべき出典によられた。と考へるので、茲では、此れ以上觸れる事とする。

一六六二年に於ける英國全土内の四輪馬車は全部を合しても、僅に六臺であつたと云ふ。然し保守的な英國市民の眼からみれば、此の六臺と云ふ數も決して少ないものではなかつたであらう。

それから約八十年後、即ち一七四〇年には、四輪馬車の夜間運轉が初めて行はれた。

十八世紀の中頃の狀態から云へば、旅すると云ふことはそれ自身、既に大きな並ならぬ出来事であつた。エデンバロからロンドンへ旅行しやうとするものは、數ヶ月前からその下準備し、辯護士に諮詢して遺言狀を作つて置く有様であつた。註かうなれば旅行も、一の冒險である。従つて、誰しも手軽に旅行すると云ふやうな考を起すものはなかつた。

註一七五八年のエサンバロ新聞(Einburgh Courant)には、次のやうな馬車營業者の廣告文が出て居る。

『神の御許たにあらば、夏季には十日間、冬季には十二日にして、ロンドンに到着すべし』

驛馬車の全盛時代は、一七九八年頃であつた。その頃になると、馬車は、エデンバロとロンドンとの間を、時速十一哩を以て、走るやうになつて來たのであつた。

鐵道の時代が到來した當時に於ては、英國全土内に約三千臺の馬車が運轉されてゐた。然し乍ら、鐵道が敷設されるやうになつてからも、馬車は公道の上を長い間運轉されてゐたのである。

一八〇〇年頃までに於ては、世人の腦裡には、時間の經濟と云ふやうなことは殆んど無かつたと云つて宜い。時間の經濟を云々し、これが爲めに種々の試みをする者を世人は、愚者、或は叛逆者となしてゐたのである。彼岸の永遠の國にのみ、餘りにも魂を奪はれてゐた當時の人々からみれば、現世はうつろひ易き假りの世としか觀じられなかつたのであらう。従つて、現世の時を倍加しやうとする試みは、全て、虚榮として、斥けられてゐたのであつた。

とは云へ、當時に於ても、常に人類の進歩を叫ぶ時代革化者は、皆無ではなかつた。此等の少數の人々は、一國の商業が迅速なる運輸にかかるることを宣言し、蒸氣鐵道を運轉すれば時速廿哩を獲得することが出来るであらうと唱へた。然し、かうした提言が、世人の快く迎ふる所とならなかつたのは當然である。殊に、當時の新聞紙に至つては、嘲罵の限りを盡くしたものがあつた。

註當時の新聞紙は、次のやうなことを述べて居る。『かかる機械(高壓機關)に身を委ねて、時速十八哩とか廿哩と云ふ途方もない、速力で走られたら、それこそとんだ災難である。その悔めさは恰もコングレーヴ銃で、とべりうちの一齊射擊をうけるのと同じことである』因にコングレーヴ銃とは、ウヰリアム・コングレーヴ(William Congreve, 1772—1828)の發明

になる短銃で、當時に於ては、極めて精銳なる兵器であつた。(Ency. Brit. 11th ed.)

尙當時の輿論は、議會が蒸氣列車の速力を八哩若くは九哩に制限することを望んでゐたと云ふ。然し乍ら、かかる愚論は、次第に、時代の潮流に壓し流され、其後英國に於ける蒸氣鐵道は、著しき發達を遂げた。今日に於ては、米國の蒸氣鐵道と共に、世界の標準となつて居る。

馬 車 鐵 道

最初の馬車鐵道は、普通の荷馬車と同じ幅を有してゐた。それと云ふのも一頭の馬の索引力を基準としてゐたからである。當時の人々は、馬の代りに機關を用ふれば、経費が少くて済むであらう位のことは氣付いてゐたが、それ以上のことは考が進まなかつたのである。従つて、機械の大きさを馬の大きさと同じにしても別段不合理とは思はなかつたのである。乗客が車の中へ、どれほど、ぎつしり詰らうが、詰るまいが、そんなことは、初から、全く眼中になかつた。そこで乗客は、いつも車の中で身動きもならぬ位詰めになつてゐた。當時の人々は、これを極く普通のこと位に觀念してゐたのであつた。

荷馬車の幅員たる四呎八吋が、馬車鐵道のみならず、蒸氣鐵道の軌間とされたのは、全く習慣の慣性に基く所であつた。

一八二九年蒸氣鐵道が初めて米國に敷設されて以來、次第に之に示唆されて、遂に馬車鐵道を見る

に至つた。かくして、最初の馬車鐵道は、一八三一年、米國紐育市に敷設されることとなつたのである。^(註) 軌條としては、平鐵細長片が用ひられ、その道床としては花崗岩が使用された。

^(註) 此の馬車鐵道はボーリー、エンド、フォース通を走りハーレムに至るものであつた。これが開通したのは、一八三一年十一月廿六日で、最初の馬車はプリンス街からマレー丘まで走つた。

此の馬車鐵道に使用された車輛を査べてみるとこれは、米國型馬車と英國型馬車との特長を巧みに結合したもので、車内は三室に區割られて居り、各室には十人の乗客が收容出来るものであつた。尙屋上には、卅の座席があり、出入口は車の兩側に各三個宛備付られてゐる。此の車輛の設計者はジョン・ステファンソン氏 (John Stephenson) であつた。尙車輪としては鍔付車輪が用ひられ、運轉手の座席は、車の前後に備付けてあつた。

然し乍ら、不幸にも、此の馬車鐵道は財政上經營困難に陥り遂に失敗して了つた。其後一八三六年になつて、第二次の馬車鐵道がボストンに建設され、之を手初めとして、米國內の大都市には、次第に馬車鐵道をみるに至つた。

かくして、一八六〇年から一八八〇年の間に、馬車鐵道は市内交通機關として遂に確たる地位を占むるやうになつた。

都市の發達するにつれ、市域の擴大すると共に、最早馬車鐵道の如き速力の遅きものでは間に合はなくなつて來た。そこで、或る都市に於ては、蒸氣鐵道を以て、之に代ふる試みが行はれた。然し市内交通機關としての蒸氣鐵道は唯に危險であるばかりでなく、騒がしくもあり醜惡があるので、この試みは全く失敗に歸した。

そこで、馬力に代るべき動力發見のために、少からぬ努力と經費とが費された。それらのうち最初に試みられたものは、鐵鍊によつて、車輛を索引する方法であつた。此の鐵鍊車が初めて運轉されたのは、サンフランシスコ市で、それは一八八三年のことである。

其の實績に徴してみると、此の鐵鍊車なるものは勾配が大きく、且交通量の多い道路に對しては、極めて適當してゐることが知られた。

從つて、其以後十五ヶ年と云ふものは、殆んど全ての大都市に於て、此の鐵鍊車の運轉を見るに至つた。然し、その建設費は一哩に付十萬弗以上をも要するので、大都市に非らざれば、經濟上から云つて、之を建設することは不可能であつた。

然し乍ら、鐵鍊車は之を運轉する上に於て少ならぬ困難と煩はしさとがあつたので、誰しも、之を以て理想的のものとはしなかつた。そして、一八八〇年から一八九〇年迄の間に於て、次々に種々の試みが行はれたが、そのうちで、主たるもののは電動機の實現であつた。電動機の發見に就いては、我々

は、エデソン氏、フキールド氏、トムソン氏の名を忘れるることは出來ない。米國に於ける最初の電氣鐵道は一八八三年に亘るかシカゴ工業博覽會に於てヴァンデボール（Van De Poel）氏公覽運轉したる電氣鐵道であらう。

註 世界での最初の試驗的電氣鐵道は、一八七九年英國博覽會にシーメンス・ウンド・ハルスケ會社の敷設したものである。之に次いで、一八八一年ベルリンの近傍リッハテルフエルデに延長一哩の單線電車が敷設された。米國で最も早く電氣鐵道が建設されたのはカンサス市であるが、これは一八八四年に開通すると間もなく、その翌年に経済的に失敗して廢止されてしまった。（William B. Munro's "Municipal Government & Administration", 1925, vol. II, p. 376）（本局發行調査資料第五卷第九號十頁）

電氣鐵道として、經濟的に成功した最初のものは一八八八年、フランク・ジエー・スブレーグ（Frank J. Sprague）氏が米國リツチモンドに建設した電氣鐵道である。その軌道延長は十二哩であつた。スブレーグ氏は、これがため後世の人から「電氣鐵道の父」と呼ばれて居る。

此の電氣鐵道によつて、電動機が馬力に代る動力として極めて有利であることが立證されたのであつた。從つて、米國內の馬車鐵道は、次々に電化されるに至つた。

車 輛 の 發 達

電氣鐵道の車輛として、世界で初めて建造されたものは、ジョン・ステファンソン（John Stephenson）の設計による車輛であつた。彼は、其以前に於ても、馬車等を建造して居た人である。

註 當時ステファンソンの工場は、紐育市アラカドウエー六六七にあつたさうである。

馬車鐵道の出現と共に、ステファンソン氏は一般の需要に應するため、工場を擴張し、盛に優秀な馬車を製造した。ステファンソン會社は、一九一一年まで存續したが、一九〇四年に至つてジエー・ジー・ブリル (J. G. Brill) 會社に買收された。

ステファンソン氏は、一八三二年から彼の死（一八九三年）に至るまで倦ざる努力を以て、市街電車の發達に貢献し、且つ車輛の建造に力を盡した。

市街電車車輛の設計並に材料が次第に改良されたのは、ステファンソン氏に負ふ所が多いのである。當時に於てはステファンソンなる語と市街電車なる語とは、全く同意語となつてゐた。それほど彼の製作する車輛は優秀なものであり、世評が高かつたのである。

ステファンソン氏に次いで我々の忘るべからざる人は、スロツソン (Slosson) 氏である。彼は、ステファンソン氏の共働者として、斯界に大きな貢献をすると共に、初めて一方に運轉手臺のあるワンマン、カーを建造した。此のワンマン・カーは一八五八年ニューオルレアンスの馬車鐵道にて用ひられ、優秀な成績をあげた。車輛の重量は、全てをくるめて、約千二百六十封度であつた。そして、其の全體の長さは約十一呎、車臺のみの長さは八呎、幅六呎六吋で、座席數十であつた。車輛一臺の價格は、工場渡四百弗であつたと云ふ。

歴史の記す所によれば、馬車鐵道の寢臺車は僅に一臺造られたのみであると云ふ。此の寢臺車は、南米グエノス・アイレス市の或る馬車鐵道會社 (Tramways Lacruze) の註文により、一八八七年米國

フキラデルフキヤ市のジエー・ジー・ブリル會社が建造したものであつた。

此の寢臺車は、現存してゐる寫真によつて判斷するに、長さ十三呎で、車の兩側に各五個の窓があり、寢臺は、上下に各二個設備されてゐた。尙車内には石油ランプが備付けられてゐた。

一八七五年頃までの馬車鐵道の車臺には發條もなければ、又聯動部 (running gear) もなかつた。軸函 (journal box) はラバー・バンバア (rubber bumper) によつて、車體へ据付られてゐたのであつた。

然し其後に於て、車臺の設計に著しき改良が加へられ、遂にラバー・バンバアの代りとして、螺旋スプリングが用ひられるに至つた。

市街電車の車輛として、初めて特殊の車輛が建造されたのは、一八八七年のことであつた。これは北米リツチモンド州のキヤビタル・シティー鐵道會社の註文により、ジエー・ジー・ブリル會社の建造したものである。そして、一八八八年二月二日より、營業運轉のために使用された。此の市街電車は、先にも述べたが如くフランク・ジエー・スブレーイグ氏の創設したもので、之によつて、市街電車の經濟的地位が確保されたのであつた。

此の車輛は、前方にのみ運転手臺を備へたもので、運転手臺には出入口がなく、後方に出入口があり、座席數廿で、車内にはストーブの設備がしてあつた。車輛の塗工は、極めて入念に行はれてゐた。

然し此の單向四輪車^{1シングル・トラック・ストリート・カー}は、云はば、乗合馬車や馬車鐵道の車輛と同じもので重量が大きく、幾多の改良すべき點があつたが、其後、^註バアネー(Birney)式ワンマン・セーフティード・カアが出現するに及んで市街電車は初めて、その經營上於て著しく改善せられるに至つた。

註 此のワンマン・カアは、一九一六年シャトル市ミエヴァレット市に於て初めて一臺づつ使用された。

スの如くして優秀なる市街電車が出現すると共に、世人は次第に市街電車の効用を認識するに至つた。そして、その反面に於ては市街電車の車輛も、漸次大きくなり、又堅固なるものとなつた。

轉向四輪車、所謂ボギー車臺が、初めて市街電車の車臺として使用されたのは一九〇一年のことであつた。

其後、市街電車の乗客が著しく増加して來た爲め、之を緩和する必要を生ずると共に乗降の便易、乗車賃取立の確實、運轉上の安全を圖る必要に迫られ、種々の型式を與へた電車が工夫されるに至つた。

此等のうちで、先づ第一に注目すべきは、一九〇六年、モントリオール市に現はれたペー・アズ・ユー・エンター・カア(Pay-as-you-enter car)である。

次いで、一九一二年の初、紐育市に於ては、初めて踏段なしの車輛が用ひられ、ブルツクリン、並にワシントンに於ては、低床中央入口の車輛が用ひられるに至つた。尚サン・ディゴー市に於ては、中央入口、端出口の車輛^{エンジ・エキジット}が使用された。

之に引續き、ピツツ・パーク市に於ては、低床車が現はれたが、これは廿四吋車輪と小型電動機とを具備してゐた關係上、普通の車輛よりも一段丈低床になつてゐた。これが爲め、車輛の重量が著しく減じたことは云ふ迄もない。

更に注目すべきは、ボストン市で初めて試みられた電車の二臺連結である。これは、舊式の單向四輪車二臺を用ひたもので、兩車の間に、^{ステップ}低床連廊^{ロー・ビースチ・ビューン}が懸垂されてあつた。

その當時に於ける車輛の斬新的設計として、あぐべきは蓄電池式階段無しの車輛である。

以上は、全て市内電車の車輛であるが、市間電車並に高速鐵道の車輛は、市内電車程に種々雜多の型式もなく斬新的な型式のものもない。

その中で注目すべきは、キャンボリツチ地下線に使用された鋼鐵車であらう。これは、著しく從來の型を破つたものである。此の車輛には、三の側出入口が備へられてゐたが、運轉手臺の所には一の

出入口もないものであつた。一九一三年、シカゴ高架鐵道は、初めて全鋼鐵車を使用した。全鋼鐵車は普通の半鋼鐵車に比し、維持費も少なく、使用年數も長いので、經濟的であると考へられてゐた。市内電車の長さが大きくなるにつれ、車輛の結構を堅固にする必要を生じた。それと共に、他方には、長い側闇 (side sill) に用ふべき木材が乏しくなつて來たので、木材の代りに鋼鐵牀構 (under frames) を用ふることとなつた。然し上構 (superstructure) は、已然として木材によつて組立てられた。一八九〇年の初から一九一五年頃迄用ひられた鋼鐵牀構 (under-frame) は、"Truss" type で、比較的重いものであつた。當時に於ては、車輛の重さを軽くすると云ふやうなことは殆んど考へられなかつたらしい。

然し、其後間もなく、牀構 (under-frame) の側闇 (side sill) から、帶木 (belt rail) の所まで真直に達する葉鋼鐵側板が用ひられた。尙これが爲め、遂に、レーズド・サッショ (raised side) が用ひられるに至り、車内の幅は著しく増して來た。

他に先じて全鋼鐵車を運轉した高速鐵道は、ニューヨーク市のインター・ボロー・ブルックリン・マンハッタン鐵道と、フキラデルフキヤ市のマーケット・ストリート高架線とであつた。

全鋼鐵製の路面電車は、一九〇四年、初めて建造され、ウイスコンシン州ミルウォキー市で運轉せられた。之に次いで全鋼鐵車を用ひたのは、ニューヨーク市メトロ・ポリタン・ストリート鐵道である。

つた。

今日に於ては、殆んど全ての車輛は、鋼鐵で造られてゐるが、將來は、特殊の合金を以て之に代わる傾向が著しくなつて來てゐる。

全鋼鐵製の車輛を使用すれば、車輛の強さが増すと共に、事故發生の時などに於て、大いに乗客を庇護し得る等の利益がある。反之、木製車輛に於てはやもすれば、その接目が緩んで來る傾向があるが、リベット止にしてある鋼鐵構の車輛に於ては、其の惧れがない。尙鋼鐵車に於ては、車内が廣く吊革の配置も思ふやうに出來る利益があり、その一座席當りの重量も、木製車輛より却つて輕いのである。

結 言

右に述べた車輛發達の經路を、茲に要約してみると、馬車鐵道は云はずもがな、電車さへも長年の間と云ふものは全て、木製の車輛を用ひてゐたのである。其後、牀構にのみ鋼製を用ふるやうになり更に進んでは、今日の如き全鋼鐵製の車輛が用ひられるに至つたのであつた。

前にも述べた如く、蒸氣鐵道は、市街鐵道の先驅者をなすものであつた。此の意味から云つて、蒸氣鐵道の車輛が、如何なる經路を取つて發達したかを、瞥見するのも、強ち無駄ではあるまい。

蒸氣鐵道に鐵製車輛を初めて用ひたのは、北米よりも歐洲諸國が先である。記録によれば、一八六

一年、既に佛蘭西に於ては、鐵製車輛が建造せられてゐる。然し、印度に於ては、之よりも先に、鐵製車輛を使用してゐたやうである。それと云ふのも、印度に於ては、白蟻其他の害蟲が多く、木製車輛を用ひたのではその害を防ぐことが出來ぬからであつた。反之、他の諸國に於ては、先づ木材と鐵との使用價値並に價格を比較して、その何れか優れたものを取るゝ云ふ風であつたので、此の點に於ては印度よりも遅れたのは當然であつた。その比較研究の結果、例外も多少はあるが、多くの場合に於ては鐵を用ふる方が結局安價であることが立證されたのであつた。又、その國の風土の關係から云つて、木材では腐敗し易い惧があるため、鐵製車輛を用ふることとなつた場合もある。

然し乍ら、鐵製車輛が、運輸經濟の點から見て、有利であることを立證し、その建造の可能なることを豫見したのは、北米合衆國の技師である。

今日から見れば、可笑しな話ではあるが、蒸氣鐵道に鋼鐵車輛を用ふることは、その當時、種々の方面から反対を受けたのであつた。先づ第一に反対したのは、當時木製車輛の建造に從事してゐた事業會社であつた。第二の反対は鋼鐵車輛そのものに大きな不安を抱いた人々から發せられたのであつた。然し、此等の反対が結局不意味に終つたことは、誠に幸なことであつた。

一八九七年以前に於ても、鋼鐵車輛は建造されてゐたのである。然し、此等の車輛は、特種の目的例へば、重量の大きなものを輸送することを目的としたものに過ぎなかつた。然も、その車輛を設計

するに際しては、車輛の自重を軽くするやうなことは、全く考へられなかつた。

現在の蒸氣鐵道並に電氣鐵道經營者の意見によれば、鋼鐵車輛は、最初危惧されたやうな著しき減損を起さぬものであると云ふ。但し、その建造方法に適當なる注意を拂ふべきことは云ふ迄もなき所である。尙それと共にこれに用ふる鋼鐵は充分に吟味し、あらゆる構成部分は洩れなく塗工して腐蝕せぬやうにせねばならぬ。尙又、車輛を運轉に使用した後に於ても、必要なる場合には、適宜、之に塗工すべきことも云ふを俟ない。斯の如き充分なる注意を拂ふとすれば、過去數年來の經驗より推して、鋼鐵車の使用命數は少くとも廿五年乃至卅年を下ること萬々あるまいと信じてゐる。

「懷しき物語の日」と云はれてゐる舊時代の狀態と、めまぐるましき新時代を對照してみると、我々の第一に氣付く相違は、都市の街路を縱横に走る市街電車であらう。又、遠き昔のむさくるしき馬車と今日の乗心地よき、華麗なる自動車とを比較してみられるがよい。其處に著しき時代の進歩の跡が刻まれてゐるではないか。

車輛の進歩は、決して今日で歩を止めてゐるものではない。その實證として、我々は、クリーヴランドで新造したアルミニウム車をあぐることが出来る。この車輛は、昨秋（一九二六年）クリーヴランドで開かれたる米國電氣鐵道協會（A·E·R·A）の大會に初めて出陳されたものであるが、若しこれが一般に採用されるに至るとすれば、著しき進歩であらう。

此の車輛に用ひられた金屬は、アルミニウムと、マグネジウム、マンガニーズ、銅、シリコンの合金よりなるデュラニウムで、航空機に廣く用ひられてゐるのである。その強度は鋼鐵に近きものと信じられて居る。尙此の車輛の重量が鋼鐵車の約三分の一であることは注目すべき點である。何れにもせよ、一座席當りの車輛の重さを減することは、極めて重要なことに相違ない。

現在市街電車經營者の、何よりも先に注意を拂ふべき點は、電車そのものを快適し、乗心地快からしむやうにすべきことであらうと思ふ。（眞野）

パリ合同運輸會社の乗合自動車經營 に關する問答

左の問答は本局下瀬技師がパリ外遊中合同運輸會社に於いて、その乗合自動車經營に關してなせる問答の速記を抄譯せるものである。本局乗合自動車經營に關し、參考資料とすべき點も少なくないであらう。

A（問者） 下瀬技師

B（答者） 合同運輸會社支配人

A 電車運轉手は、電車運轉と同様に乗合自動車を運轉し得ますか。

B 乗合自動車運轉は、電車運轉手に取り、特に困難に感せられるものはありません。

A 乗合自動車は一日何メートル走行しますか。

B 平均、一日百十五メートル乃至百二十メートル走行します。

A 車掌及運轉手の勤務時間、及交代の組織は如何になつて居りますか。

B 車掌及運轉手の實際勤務時間は、一週四十八時間です。

從業員の勤務は、各路線系統に設けられたる交代制を以て、規定されて居り、實際勤務時間は終日九時間半以内で、實際勤務時間及休憩時間を合しても十三時間半以内です。

三月一日から十一月一日に至る期間内に限り、從業員は二十一日の休日を取る事を得ますし、乗客多き期間に於ては、全然特別なる交代制を設けます。又三月一日から十月三十日に至る間は勤務時間は一日平均八時十五分間で、十一月から二月に至る間は、休日の外は七時間半に減縮します。

A 事故の生じたる場合には、車掌及び運轉手の何れに、或は兩者に、責任を負はせますか。

B 事故の責任は其を發生せしめたる原因に従つて、車掌又は運轉手に負はしめます。
A 事故の生じたる場合には、車掌及び運轉手の何れが始末に當りますか、また事故始末の手續中の時間は、其從業員に賃銀を支拂ひますか。

B 事故に際しては、車掌が事故發生の事情につき詳細なる報告をなします。車掌は警官の許に到り

事故に關する詳細なる報告をなし、警官は口術書を作成します。

従業中事故に遭遇したる車掌及運轉手は、事故始末手續中の時間と雖も、従業中事故規定の適用を受けて賃銀の支拂を受けます。

A 従業員の應募不正行為及就業状態を監督するにつき如何なる方法を探りますか。
B 車掌及運轉手應募者が募集掛に出頭したる時は、係員は、細密なる注意を以て戸籍謄本を調べて本人なる事を確めたる後に、各種の試験を行ひ、保證人を立てしめ、必要な技能について査定します。

従業員の就業状態は監督員が之を監督します。

A 車輛の検査は、一ヶ所に集中して之を行ひますか、或は各系統別に之を行ひますか。
B 車輛の検査は、路線系統に關係なく、常設検査所、民間工場等にて行ひます。
A 事故が生じたる場合に、車掌は乗客に對し如何なる取扱方法を取りますか。
B 乗合自動車が路線に停滯したる場合には、車掌は追行し來りたる乗合自動車に、乗客を移乗せしめます。

A 各路線に於ける運轉車數及び運轉時間は如何にして決定しますか。
B 各路線に於ける運轉車數を決定すべき特別の規定はありません。各路線には、實際上適當なる車

數を有します。然し、發車時間表は混雜時の狀況に従つて最多運轉の方法を取ります。此の場合には九十七%の車輛を使用します。

A 規定に依る最高速度は毎時何メートルですか。又實際上の速度はいかゞです。
B 一九二五年三月十五日の警視廳の定めたる規定に依れば、最高速度は毎時二十五キロメートルです。實際上は毎時約十三キロメートルの速度で運轉して居ります。

A 各種車體の乗合自動車を如何に配して居りますか。
B 車體の種類は三種あります。四十八人乗の車體は乗客多き幹線に用ひ、二十五人乗は域外全體の路線に用ひ、三十八人乘（普通型及半圓型）は殘餘の全路線に用ひその數は最も多くあります。
A 事故防止につき何か特別の方法を取つて居りますか。
B 別に……

A 燃料及機械油の節約を目的とする獎勵金の制度がありますか。
B 燃料經濟に關する毎日獎勵金の制度が運轉手について設けてありますか。
A 各路線に於ける初發及終發の時間は如何です。尙その時間を何等かの方法にて公衆に知らしむる必要はありませんか。
B 初發及終發の時間は各路線に於いて定めたる所に従ひ各々異つて居ります。大體に於て初發は午

前六時半、終發は午前〇時十五分であります。初發及終發の時間を公衆に知らしむる事は必要であります。それで重要な停留場には掲示板を設けて之を知らしめて居ります。

A 車庫の面積は如何です。入庫せる各車輛間の間隔を充分に取り、洗淨その他に不便なからしめ、且附屬物をも有するガレーデの面積は幾平方メートルを要しますか。

B 乗合自動車百臺を入庫せしむるに要する車庫の全面積は七千平方メートル乃至八千平方メートルであります。その内、本來のガレーデにのみ要する面積は五千五百平方メートル乃至六千メートルであります。殘餘の面積を車庫管理人の居所、中庭、及燃料倉庫に使用するのです。

A 車庫に於ける乗合自動車の配列は如何です。車庫専任の運轉手を使用して居りますか。

B 車庫の形として最も適當なるものは矩形であります。百臺の乗合自動車を二桁に配列し、各桁に於ては、兩側に乗合自動車を直角に列べて、中央に通路を作るのです。

車庫専任の運轉手は使用しません。車庫の副主任の指示に従つて乗合自動車を入庫せしめ、翌日發車の順に配列します。

A 車輛洗淨の方法及その使用人數を伺ひます。

B 車體に適合する銅管組織の洗淨器を用ひて、車體の外部を水にて洗淨します。水は管内の壓力に

より、車體外部の全體に向つて設けられたる毛細なる孔口より、勢よく噴出するのであるから、短時間にて完全に洗淨できます。乗合自動車は入庫に際し洗淨裝置場を通過します。洗淨人は乗合自動車の片側に二人の割合にて之を擔當し、ブラシを以て水を注ぎたる部分を摩擦し、泥その他の不淨物を洗ひおとします。之に要する時間は二分であります。乗合自動車は此の洗淨を済ましたる後に運轉手が之を入庫します。乗合自動車の内部は別の方法で洗淨します。窓硝子は内外共に謹謨にて拭き、床には噴霧器にて消毒液を撒布します。

此の洗淨に要する人員は、乗合自動車百臺につき六人で充分です。

A 車輛の検閲は如何にして行ひますか。

B 車輛は出庫に際して、機械修繕掛の副長がその検閲を行ひます。車輛内外の清潔なるや否やを検閲し、各種の装置を検閲します。そうして車輛の進行中は、車庫外部に於ける検閲人及び機械掛長が之を検査します。各車庫に到る數種の路線の終點に於ては、車庫外部に於ける修繕副掛長が検閲を行ひます。區分検閲人は、車庫の内外に於いて同様の検閲を行ひます。總て此の検閲は交通檢閲掛の責任の下に行はれます。即交通檢閲掛は現在設備の全體につき、及その維持について検閲を行ひ、且改善を要すべきものと認めたるものにつき決裁を與へます。乗合自動車が進行中に故障停車したる場合には、急報にて、檢閲掛及技師に報告し、且技師長にも報告する様になつて居ります。

A 定期検車期間に於ける最高走行メートル数は平均何メートルですか。

B 約七萬五千キロメートルです。

A 定期修理を行ふ車臺數、及車體等の特別修理を行ふ車臺數は如何です。

B 檢車場に於いては一ヶ月百臺の檢車を行ひ且故障車の機械修理を行ひます。

塗替工場に於いては一ヶ月百臺の檢車及故障車の塗替修理を行ひます。

A 車體修理に用ふる使用人數は幾人ですか。

B 一般檢車、モーター取替、各種修理等に使用人約三百人を使用します。塗替修理には約百七十人を使用します。

A 修理作業の組織は如何です。

B 輕少なる修理は車庫にて行ひ、故障を生じたる各部分を、修理を行はずして取替へるのみです。重要な修理は檢車場にて行ひ、且一般檢車も此處にて行ひます。その作業は次の如く分擔されて居ります。

(1)車體の解體、(2)各部の解體、(3)解體されたる各部分を検査修理する、(4)各種部分の組合せ、(5)車上に全體の組立て、(6)試験及び仕上げ、等々斯くして修理されたる車輌は塗替工場にて塗替を行ひます。

A 消耗したる各部分品は修理後利用されて居ますか。利用されて居るとすれば、最近統計に於ける

此種部分品の利用率は幾パーセントですか。
B 檢査修理後利用されて居る部分品は約その七〇%です。

A タイヤの耐久力は如何です、また古タイヤの處分方法は如何にして居りますか。

B 前輪タイヤ一個の生命は七萬キロメートル走行する事を得ます。後輪タイヤは二個にて八萬三千キロメートル走行する生命を有します。古タイヤは廢棄品として賣却します。

A 油差の方法はいかゞです。

B 車より出でたる油は直に補はれ、油差に注がれる裝置になつて居ります。

A 車輌の修理は自己會社に於いて行はれますか、又は他工場と契約して修理されて居ますか。

B 車輌の修理は自己會社に於いて行はれて居ります。

A 一般檢車に要する時間及人員は幾何です。

B 一般檢車（車臺及車體）に約四百人の職工を使ひ、之に要する時間は約八百時間であります。

A 乗合自動車、及その修理に關する統計がありますか。またその庫入及會計の組織如何ですか。

B 各乗合自動車には檢證票を備付け、該標に總ての特徴を書付け、所屬車庫名及工場名を記入して置きます。

購入した自動車の庫入れには「引渡請求票」を用ひ、自動車は車庫にて組立て、中央倉庫に移送するのです。

購入物品は中央倉庫を経て引渡され、且車庫に於て受入帳簿に記入されます。各種物品には夫々の口座を設け、其各口座には物品の出入を記入すべき原簿を設けて置きます。それで物品出入の差は口座に於ける現在品と一致すべき筈であります。執務上の必要品を倉庫より引出す場合には「消耗品票」を用ひます。「引渡請求票」は切離帳簿より抜萃するものであつて、物品の移動は總て特別帳簿に記載されて居ります。

- A A 貨物自動車の車臺を乗合自動車の車臺に變更する場合には、如何なる點が重要でありますか。
- B 貨物自動車の車臺と乗合自動車の車臺とは同一種類のものであります。乗合自動車の發條は貨物自動車の其よりも撓性を増加したるものであります。
- A 蓄電池の再充電は如何にして爲しますか。
- B モーター及びダイナモ等にて成れる發電装置に依り蓄電池の再充電を爲します。
- A 燃料經濟について研究した事がありますか。燃料經濟の試験について何等かの記録がありますか。
- B 燃料經濟についての試験には満足すべき結果は得られませんでした。

- A 乗合自動車の機械的缺點を發見する爲に特殊の裝置がしてありますか。
- B 試運轉を行ふ場合に加速度計を用ひます。
- A 車輛の總重量及收容乗客の總重量は各幾何でありますか。
- B 車輛の總重量は四千キログラムです。收容乗客の總重量は二千六百キログラムであります。
- A 車體を軽くするためには特殊材料が用ひてありますか。
- B 内部金具、天井、支柱、踏段、腰板等にはアルミニウム材が用ひてあります。
- A 防火設備として車輛に如何なる設備がしてありますか。車輛の進行中に發火したる事故件がありますか。
- B 各車輪には消火器が備へ付けてあります。
- A 進行中の火災は、汽化器内、制動帶等に生ずる場合があるけれども、此種の事故數は極めて少く、また其災害も重大ではありません。且此種の火災は運轉手が未然に防いで居ります。
- A 各車輪のモーターの馬力は夫々相異つて居りますか。
- B 又馬力當り及びキロメートル當りの燃料消費量は如何です。
- B 全車輪のモーターはH型及PB₂型であります。比重〇、七四五の重油一馬力時當りの消費量はH型モーターにては三百五十七立方センチメートル、PB₂型にては三

百八十二立方センチメートルです。キロメートル當りにては、季節によりて異つて居るが、H型モーターにて三百五十立方センチメートルより三百七十五立方センチメートル、PB2型モーターにて三百七十五立方センチメートルより四百立方センチメートルであります。

A 乗合自動車の發條として最も適當と思へるものは如何なる種類のものですか。

B 當所に於いて用ひて居るものは、細溝を付けたる鐵板にて作りたる縦の發條であります。

A 將來金屬製の車體を使用する意向がありますか。

B 現在の車體にて充分であります。金屬製の車體は暫く使用すると、音響が烈しくなり、乗客に不快を與へる慮があります。

A 御忙しい處、色々と有難う存じました。（高橋）

北米に於ける路面電車の乗車賃

(A. E. R. A. Oct. 1927)

亞米利加電鐵協會

シーエムリーズ

Clarence M. Leeds

事業界は、過去數ヶ年間に於ける經濟事情の著るしき變動と歩調を合はせる様に餘議なくされて居る。物貨の昂騰の結果、生産費も一般に増加したので、市街電鐵も此等の事情に至大の影響を受けて居る。經營費は以前よりも甚だしく増加したので、其他の工業に於いてなされた如く、諸電鐵會社は、これに對應せしむるの必要があつた。

多數の人々は、交通機關の重要さを知り、會社がその經營に要する妥當なる乗車賃の要求を認めて居る。北米合衆國に於ける大都市三百十三の中二百六十都市は、市街電車の乗車賃の値上げをして居る。

本年、八月一日現在に於いて、人口二萬五千人以上の都市二百七十二都市に於ける平均現拂乘車賃は、七・九仙よりも、少し出て居る。この數字は、未曾有の最高を示すもので、それは、全國を通うじ

て、各會社の乗車貨値上が中央政府、州、都市の諸官廳が、周到なる調査の後に許可せられた結果に依るのである。この平均乗車貨は、一九二三年下半期から、引續いて増加して來たが、今日では、十仙が、最も、適應した乗車貨であると、看做さるゝに至つた。

乗車貨値上げの傾向は、一九二三年十二月以降、今日に至るまでの同じ都市に於ける乗車貨の變化を検討すれば明白であつて、左の表が之を示して居る。

現拂乗車貨 十九二七年八月三 十一日	市 の 總 て の 都 市		人口 二 萬 五 千 以 上 の 三 百 十 三 都 市					
	人口 十 仙	九 仙	八 仙	七 仙	六 仙	五 仙	三 仙	
一九二三年十二月 三十一日	二四 一六三	一一〇 六八	一 四四	七〇 一八	二四 五三	五三 六八	一	
一九二三年十二月 三十一日以降増減	五一(十) 四二(十)	一〇(十) 八(一)	二九(一) 一五(一)	○				

これで見ると、八仙及び十仙の乗車貨を課する都市數が増加したのに反して、五仙、六仙及び七仙の乗車貨を課する都市數が減少した事が解るであらう。この減少は、今や全體の五三%に該當して居る。即ち一九二三年二萬五千以上の都市で現拂乗車貨が七仙若くはそれ以下のものが、全體の六三%

を占めてゐたものが、現在は、八仙乃至それ以上のものが、全體の半分以上に達して居る譯である。

五仙組に於て、減少はこの表には局部的に反映して居るが、現在はこの五十三都市の中二十都市のみが、五仙均一制を施行して居るに過ぎない。その中、大都市としては、ニューヨーク、ロス・アンゼルス及びサン・フランシスコで、その他は、比較的小都市である。五仙組の残りの三十三都市は、實際は、五仙組でない。と云ふのは、區間制に基いて居るので、平均現拂乗車貨は五仙以上になつて居る。一九二三年以降、乗車貨を値上げしたのは、電鐵の收支相償はしむる方策に出でたものである。尙且下これが手續中の都市も少なくない。即ち、人口二萬五千以上の都市では九都市が、値上げを要求して居るが、その中五都市は、十仙に値上する必要に迫られて居る。それはバルチモア、スケネクタディ、アトランタ、イリイ及びビンガムトン等で、サン・ジョセ及びサクラメントは、七仙を、ロス・アンゼルスは六仙を要求して居る。

乗車貨の一般値上げには、數多の原因があるが、その主なるものは、(一)經營費の漸増(二)自家用自動車増加に基く、乗客輸送の減少である。

經營費の増加は、歐州戰後の物價騰貴から將來したものである。建設費は一九一四年十二月以降、一九二五年十二月までに一七%以上も増加して居るに拘らず、從業員に支拂ふ貸銀は、二倍より少し多くなつて居るに過ぎない。本協會で出した『電鐵事業の最近の傾向』と題する報告書に於て、一

九一四年より一九二五年に至る間の二十六電鐵會社の收入に關して研究を遂げて居る。これによる此等の會社の一九二五年に於ける總經營費は、一九一四年以降約九四%増加して居る。しかるにこの同期間に於ける平均乗車貨の増加は僅かに五〇%である。

その期間の必要に迫られて乗車貨値上げに成功した多くの都市は、間もなく、自家用自動車の増加より来る輸送乗客數減少を救済するのに促された。

一九二五年、亞米利加合衆國に於ける輸送自動車數は、七人當り一臺の割合となつて居る。一九一七年には、二十二人當り一臺であつた。本協會の主任統計者E・J・ムルフィ氏は、「電鐵事業の最近の傾向」の報告書に於て、この點に關して、適評を述べて居る。「この新來の交通機關が一定の乗客を吸收する所以は、愉快なる輸送にあるのであって、以前は市街電車によつて、日曜、祭日又は、業務の終つた夕方輸送されたものである。従つて、市街鐵道には永久の損失を與へて居る。」

この實例は、マリイランドのバルチモアに於いて見ることが出来る。一九一八年より一九二四年の間に於いて、州公益委員會の命によつて、經營費の昂騰した理由で現拂乗車料は、五仙から八仙に値上げされた。八仙は今日まで繼續されて居るが、本年七月會社は、右委員會に、十仙に値上げすることを請願して居る。その理由とする處は、自家用自動車の増加其他の原因で、會社線が漸次不況に傾いて居るからである。交通雜沓も、乗車料に大影響を與える一要素である。交通雜沓する處では、輸送の速度

が著しく減少される。この交通雜沓の最大原因是、バーキングである。シンシナチの市支配人シャーリル氏は、去る亞米利加電鐵協會の席上で、バーキングの害惡は、交通の難所であると、彼の所信を述べて居る。彼は更に、交通雜沓問題の唯一の絶對的解決は、自家用自動車を雜沓地域に於て、バーキングすることを禁止する必要なる法律を制定するにがあることが明かであると述べて居る。

バーキングの行はれる街路は、交通に對する空地をば、その街路の收容力の三分一乃至二分一を減少する。かくて、自動車は、市街電車の通行路を走行するの已むなきに至り、益々速度を、減少せしめることになるのである。

ある一定標準の運輸を供する場合、電車の速度が減すれば、この標準運輸を維持するため、車輛を増加することが必要である。この事は、多くの會社が著しく苦難して居る點である。電車は交通の雜沓や、その他の救濟設備の追加等のために、豫定の運輸を維持し得ないのである。

設備を大きくすれば、それだけ、多くの從業員、多くの車輛、大なる車庫、大なる發電所をして来る。従つて經營費も増加し、會社が、その投資額に相當する收入を得るには、新たなる豫期せざる支出のために、乗車料の値上げを餘儀なくされるのである。

多くの場合、乗車料の値上げはかくて行はれた。經營費が、甚だ急速に増加した時は、總ての會社は經費節約を實行したが、やがて、堪え得ずして、乗車料の値上げにまで到達した。

交通雑沓の問題は多くの専門家並に諸官廳の注意を喚起し、夫々適當なる救済策が施されたが、未だ前途遼遠の状態である。多くの計畫が試みられ、これが調査には巨額の費用が投じられたが、雑沓地域に於ける輸送力は依然として極めて緩慢である。

市街電鐵が、この解決策として、最も有効なる方法の一つは、半急行の実施である。これは益々必要になつて來た觀がある。米國の大都市では、ボストン、シカゴ、カンサスシティ、ピツツバーグ、クリーヴランド、オクラホマシティ、ウォシンントン、フキラデルフィア、ニューヨーク、ロスアンゼルス、シアトル、ジャクソンヴィル及びバルチモア等が實施して居る。

マリイランド公益委員會は、市街電車に關し、バルチモアに於いて最近半急行を実施した經驗よりして、左の極めて、重要な報告をなした。『自動車輸送整理の現在の方法、例へば、信號燈の如きは望ましく且つ必要であるが、市街電車の進行を停頓せしめて居る。自動車輸送には、隊をなして走行せしめるることは、極めて必要なことであるが、市街電車は、時間制によつて、走行して居るので、自動車隊の走行によつて、著るしく、時間制が破壊されて居る。』

半急行實施によつて、幾分この點は救はれた。ボストンでは一哩に四停車、ウォシンントン及びシカゴでは八停車、バルチモアでは十停車である。

CITY, POPULATION, COMPANY	PRESENT FARE		FORMER FARE		
	Cash rate	Ticket or token rate	Date effective	Cash rate	Ticket or token rate
Akron, Ohio (208,435) Northern Ohio Power & Lt. Co.	7¢	4 for 25¢, 17 for \$1.00	11/12/24	5¢
Alameda, Calif. (31,876) Key System Transit Co.	7¢	1/15/26	6¢
Albany, N. Y. (117,820) United Traction Co.	10¢	13 for \$1.00	7/ 1/27	7¢
Allentown, Pa. (92,151) Lehigh Valley Transit Co.	7¢	5/20	6¢ 5¢
Alton, Illinois (26,797) Alton Ry. Co.	10¢	5 for 40¢	7/24/21	8¢ 2 for 15¢, 7 for 50¢
Altoona, Pa. (66,148) Altoona and Logan Valley Elec. Ry. Co.	7¢	8/ 1/20	6¢
Amsterdam, N. Y. (35,260) Fonda, Johnstown & Gloversville R. R. Co.	8¢	4 for 30¢	1/ 1/22	8¢
Anderson, Indiana (33,854) Union Traction Co. of Indiana	5¢	1/ 1/18	5¢ 6 for 25¢
Arlington, Mass. (25,155) Boston Elevated Ry. Co.	10¢	4 for 25¢ on limited routes	7/ 1/27	10¢ 5 for 30¢ on limited routes
Asheville, N. C. (31,474) Carolina Power & Light Co.	6¢	9 for 35¢	4/ 1/20	6¢
Ashtabula, Ohio (35,066) Div. of Street Rys., City of Ashtabula	8¢	7½¢; weekly pass \$1.00	8/30/20	5¢ 4¢
Atlanta, Georgia (222,963) Georgia Power Co.	7¢	3 for 20¢	10/ 1/20	6¢
Atlantic City, N. J. (53,237) Atlantic City & Shore Ry. Co.	7¢	7/20/20	6¢ 5¢
Auburn, N. Y. (36,742) Auburn & Syracuse R. R. Co.	7¢	1/22	8¢ 14 for \$1.00
Augusta, Ga. (55,245) Augusta-Aiken Ry. & Elec. Corp.	10¢	5 for 35¢	4/15/22	10¢ 10 for 80¢
Aurora, Ill. (40,254) Aurora, Elgin & Fox River Elec. Co.	10¢	7 for 50¢. Mentally Identification Card 50¢ allows bearer to ride for 5¢	3/ 1/23	10¢ 6 for 50¢
Austin, Tex. (37,717) Austin St. Ry. Co.	7¢	4 for 25¢	6/ 1/20	5¢ 4½¢
Baltimore, Md. (796,396) United Ryas. & Elec. Co.	8¢	2 for 15¢	6 1/24	7¢
Bangor, Maine (26,493) Bangor Hydro Elec. Co.	10¢	11/ 4/24	7¢
Baton Rouge, La. (27,832) Baton Rouge Elec. Co.	5¢
Battle Creek, Mich. (42,336) Michigan Elec. Ryws. Co.	10¢	4 for 25¢	9/ 5/21	10¢ 4 for 30¢

この方法は街路の事故を増加せずして、輸送速度を増加した。たゞこの方法に對する唯一の論點となるのは、徒步者は、多く歩かねばならぬ不便である。

以下の統計は、米國に於ける人口二萬五千以上の三百十三都市に於ける過去並に現在の乗車賃表である。(金谷)

北米の電鐵兼營乗合自動車の現況

(A. E. R. A. Oct. 1927)

北米合衆國では、現在三百六十七電鐵が、乗合自動車八千三百五十臺を、運轉して居るが、その路線一萬六千七百七十二哩以上に達して居る。この數字を、一九二六年十月一日に比較すれば、二十九會社、約千七百九十六臺、路線千八百七十三哩の増加である。本誌が、はじめて一九二四年十月、電鐵兼營の乗合自動車に関する統計を發表した時は、會社數は、百三十八で、車臺數千八百八十六臺、路線二千三百五十五哩に過ぎなかつた。こゝ三ヶ年の間に、乗合自動車數は四倍以上の發達を示して居る譯である。

一九二一年以來電鐵兼營乗合自動車の發達は、左の如き結果を示して居る。

年 次	會社數	路線哩	車臺數
一九二一年 一月	一六	三五	七三
同 十二月	二七	一三一	一七四
一九二二年 七月	三八	一七四	

一九二三年 一月	五六	八七八	三五五
同 八月	九九	一、〇四三	七六八
一九二四年 一月	一一〇	一、三〇〇	一一〇〇
同 八月	一三八	二、三五五	一、八八六
一九二五年 一月	一七一	四、二八五	二、六六〇
同 九月	二五一	一、二、〇六〇	四、四五二
一九二六年 三月	二九七	一二、三〇八	五、四五五
同 九月	三三八	一四、八九九	六、五五六
一九二七年 三月	三六七	一六、三三四	七、七七七
同 九月	三六七	一六、七七二	八、三五二

右の表に於いて知らるゝ如く、昨年に於ける乗合自動車の増加率は、過去七ヶ年に比し、最も、低率であつた事は注目すべきである。過去一ヶ年に於いて、電鐵會社數は變動しないが、車臺數と路線哩は幾分増加して居る。過去六ヶ月の間に從來乗合自動車を兼營してゐた十二會社が、その營業を廢止したが、新たに十二會社が營業を開始したので、結局會社數には、變動がなかつたのである。之を要するに、一九二一年、この新式の交通機關が採用されてから、急速の發達を遂げ、將來も、

之が發達を繼續する可能性あることは、過去の實績が證明して居る。

運輸の方法

電鐵兼營の乗合自動車の輸送方法は、市内輸送の方が、都市間連絡輸送よりも多數を占めて居る。上記三百六十七會社の中で、市内輸送が百五十八、都市間連絡輸送が七十一、市内及び都市間連絡輸送が七十の割合を示して居る。この點に關して、返答なかりしもの六十八に達して居る。一九二五年以來の輸送方法の割合を示せば左の如くである。

輸送方法

	一九二五年九月	一九二六年九月	一九二七年九月	會社數
市内輸送	一一五	一五五	一五八	
都市間連絡輸送	四七	六四	七一	
市内及都市間連絡輸送	三九	六八	七〇	
返答なきもの	五〇	五一	六八	
總計	二五一	三三八	三六七	

右の表によつても知らるゝ通り、市内輸送が第一位を占めて居るが、路線哩からすれば、都市間連絡線が第一位で、一萬六千七百七十二哩の中一萬千五百二十九哩は、都市間連絡路線哩で、市内輸送

路線は、三千八百十一哩に過ぎない。残りの千四百三十二哩は、指名なきものである。一九二五年以來の内訳を示せば左の如くである。

	路	線	哩
輸送方法	一九二五年九月	一九二六年九月	一九二七年九月
市内輸送	二、三三八	二、九七九	三、八一
都市間連絡輸送	八、〇九一	一〇、四三八	一一、五二九
指名なきもの	一、六三一	一、四八二	一、四三二
總計	一二、〇六〇	一四、八九九	一六、七七二

電鐵と乗合自動車との輸送關係

電鐵と、乗合自動車との輸送關係については、後出する詳細なる表によつて、示さるゝ通りで、興味ある問題だが、その大要を示すと、七千百四十七哩の中、千五百五十五哩は、支線として、二千九百九十六哩は獨立線として、二千五百九十六哩は補助線として、運轉されて居る。

二階式乗合自動車

二階式乗合自動車の運轉は、年々増加して居るが、一九二四年以來の實績を示すと、左の如くである。

二階式乗合自動車所有會社數

一九二四年九月	一〇	一一八八
一九二五年九月	一三	三八四
一九二六年九月	一三一	五〇〇

立乗客の輸送

立乗客の輸送問題は、興味ある點であるが、これに關し返答ありたるものは、左の如くである。

一九二六年九月

一九二七年九月

一九一

一五六

一九九

一九九

一四八

一四三

一三九

一九一

立乗客を輸送する會社數

立乗客を輸送せざる會社數

總計

各電鐵會社兼營乗合自動車の輸送方法、輸送開始年月日、車臺數、並びに、座席數等に關する詳細なる報告は、以下の統計表によつて知る事が出来る。(金谷)

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927

OPERATING COMPANY	Miles or Route (One-way)				Type of Service				Total number of buses	Seating capacity	Are standards carried?
	Date service started	City	Intra- urban	Total	Type	Route (one-way)	Type or make				
Birmingham Electric Co., Birmingham, ALABAMA	Oct. 6, 1923	1.84	1.84	Feeder	1.84	4 Dodge	17	No.	
Tucson Rapid Transit Co., Tucson, ARIZONA	Oct. 1925	2.09	2.09	Commuter	2.09	4 2 Graham 2 Garton	21	No.	
Arkansas Power & Light Co., Little Rock, ARKANSAS	Oct. 1, 1925	1.55	1.55	Feeder	1.55	11 5 Bee 4 Yellow 1 Mack 1 White	18		
InterCity Terminal Railway Co., North Little Rock, Bakersfield & Kern, El Cajon, Bakersfield, CALIFORNIA	1914	5.76	5.76	Feeder	5.76	5 Dodge	(All issued from Ark. P. & L. Co.)	18		
Eureka Street Railway Co., Eureka, California	Oct. 25, 1921	3.89	3.89	Feeder	3.89	5 Pierce Arrow 3 White 3 Studebaker 3 Mack 1 Ford	22	Yes.	
Key System Transit Co., Oakland, Berkeley, Alameda, Richmond, CALIFORNIA	May 25, 1921	17.58	10.27	Feeder	27.85	47 7 Yellow 4 Pierce Arrow 2 Pierce Arrow 3 Red 3 Yellow 1 Dodge 6 White	29	No.	
La Angeles Railway Corp. (Bus Div.), Los Angeles, CALIFORNIA	Dec. 1, 1922	63.50	63.50	Feeder, Auxiliary	41.2	120 8 Moreland 8 Moreland 20 Pased 9 Pased	23		
L.A. Angels Motor Bus Co., Los Angeles (controlled by Los Angeles Ry. and Pacific Elec. Ry.)	Aut. - 1922	29.70	29.70	Feeder, Auxiliary	20.9	86 6 Moreland 6 Moreland 42 Pased 4 White	58 & 69	21	In single deck buses only.	
Market St. and Market Co., San Francisco, CALIFORNIA	April 1, 1925	1.93	1.93	Pased	1.93	4 1 White (4 spds) 3 Pierce Arrow (6 spds) 2 Mack (4 spds)	18-22	22	Yes.	
Municipal Railway of San Francisco, CALIFORNIA	Sept. 1, 1917	12.33	12.33	Pased	12.33	19 1 White (6 spds) 3 Pierce Arrow (6 spds) 2 Mack (4 spds)	22	22	Yes.	

Los Angeles Motor Bus Co., Los Angeles (controlled by Los Angeles Ry. and Pacific Elec. Ry.)

By Los Angeles Ry. and Pacific Elec. Ry.

Market St. and Market Co., San Francisco, controlled by Municipal Railway of San Francisco.

Pacific Electric Railway, Los Angeles..... Sec'd. —, 1917 148.35 Feeder..... 124 67 White, Monland..... 15 23 City only.

Philadelph. & E. Elec. Co., Sacramento Feb. 1, 1917 9.19 9.19 Feeder..... 17 Panel..... 20 18

Twin Cities Rwy. Co., Pole Alto, San Diego, San Diego Electric Ry Co., San Diego Aug. 26, 1922 13.00 13.00 Feeder..... 2 Ren..... 17

Ban Franisco Nas & Calif. Dist. Ry., Nash. (controlling Nas Valley Bus Co.) Sept. 1, 1927 42.00 42.00 Auxiliary, Coordinate..... 2 Garfield..... 17

Ban Franisco Nas & Calif. Dist. Ry., Nash. (controlling Nas Valley Bus Co.) Mar. 1, 1924 10.00 10.00 Feeder..... 6 Moreland..... 19

Ban Franisco Nas & Calif. Dist. Ry., Nash. (controlling Nas Valley Bus Co.) Jan. 15, 1927 1.67 1.67 Coordinate..... 1 Oakwood..... 11

Calif. & Oregon, Portland, Ore. 9.40 9.40 Coordinate..... 1 Oakwood..... 10

Colorado Springs & Internat. Railway Co., Denver Tramway Corp. (operating The Bus Transportation Co.), Denver Mar. 1, 1926 5.00 5.00 Feeder..... 1 Wren..... 10

Grand River Valley Railroad Co., Grand Junction, Colo. June 10, 1924 3.50 3.50 Feeder..... 1 Panel..... 16

The Connecticut Co., New Haven, Conn. May 1, 1927 5.00 5.00 Auxiliary, Coordinate..... 1 Ren..... 16

Groton & Stonington Trac. Co., Mystic, Conn. July 11, 1921 4.00 4.00 Auxiliary..... 1 18 Dodge-Graham..... 21

New Haven & Shore Line Ry. Co., Guilford, Conn. July 1, 1923 87.00 87.00 Auxiliary, Coordinate..... 2 Yellow X..... 21

Waterbury & Middle Tramway, Waterbury, Conn. 1924 9.00 9.00 Auxiliary..... 2 Yellow X..... 21

Waterbury & Middle Tramway, Waterbury, Conn. 1924 9.00 9.00 Auxiliary..... 2 Yellow X..... 21

Wilkes-Barre Traction Co., Wilkes-Barre, Pa. (controlling D. & W. Trac. Co. in Delaware and Southern Pa., Bus Co. in Pa., Indiana has operations of Southern Pa. Trac. Co., Chester, Pa.) Feb. 15, 1923 39.34 39.34 Feeder..... 17 Panel..... 20

The Capital Traction Co., Washington, D. C. May 29, 1922 35.13 35.13 Feeder..... 17 Panel..... 20

Washington Ry. & Elec. Co. (chartered business operated by Washington Council Co.) May 29, 1922 35.13 35.13 Feeder..... 17 Panel..... 20

Washington Rapid Transit Co. June 15, 1925 3.50 3.50 Auxiliary, Coordinate..... 17 Panel..... 20

Washington, Virginis Rwy. Co., (controlling Alex. Austin & Suburban Motor Vehicle Co.) Jan. 15, 1926 64.25 64.25 Auxiliary, Coordinate..... 17 Panel..... 20

Miami Beach Railway Co., Miami, Fla. Sept. 15, 1925 9.96 9.96 Auxiliary, Coordinate..... 17 Panel..... 20

Miami Beach Ry. of St. Petersburg, Fla. Sept. 15, 1925 9.96 9.96 Auxiliary, Coordinate..... 17 Panel..... 20

*Three Miles on order to represent Wilkes-Barre.
† Run on Sundays and Holidays only.

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927 — (Continued)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Route (Out-and-Back)			Type of Service Route (one-way)	Total number of buses	Type or make	Simplifying capacity	Are standards carried?
		City	Interurban	Total					
Wilmington & Phila. Trac. Co., Wilmington (controlling Del. & W. Trac. Co. in Delaware and Southern Pa., Bus Co. in Pa., Indiana has operations of Southern Pa. Trac. Co., Chester, Pa.)	Jan. 8, 1925	22.00	43.00	65.00	Coordinate.....	65.00	48	6 Graham..... 2 International..... 8 Mack..... 29 Pro-Union..... 6 Uniford..... 2 Subway Coop.....	Yes
The Director of Columbia, D. C.	Feb. 15, 1923	39.34	39.34	39.34	Feeder (Per. Car). Auxiliary, Coordinate.....	13.85	32	3 Yellow Z (City). ACP (Per. Car). V Yellow Y (Per. Car). V Yellow (City). White (City). White Ann. (City). Orlond (City). ACP (City). V Yellow Y (Perio). V Yellow X (City). 3 Red (City). 9 Yellow Coach Z. 14 White. 7 Six Wheel. 6 Yellow Z. 15 Panel. D. D. 16 Panel. 211 Mack. 5 Yellow Z. 5 Duplex. 5 Panel.....	On all except except past car
Washington Ry. & Elec. Co. (chartered business operated by Washington Council Co.)	May 29, 1922	35.13	35.13	35.13	Auxiliary, Coordinate, Feeder.....	42.30	65	7.52 42.30 5.25	Yes.
Washington Rapid Transit Co.	June 15, 1925	3.50	14.00	17.50	Coordinate.....	17.50	5	50 Panel. D. D. 15 Panel. 211 Mack. 5 Yellow Z. 5 Duplex. 5 Panel.....	Yes.
Futura, Miami, Fla.	Jan. 15, 1926	64.25	64.25	64.25	Coordinate.....	64.25	50	38 Panel. 16 Yellow Coach. 8 Unknown. 1 Mack (Buses). 1 Mack (City).	Yes.
Miami Beach Ry. of St. Petersburg, Fla.	Sept. 15, 1925	9.96	9.96	9.96	Coordinate.....	9.96	31	6 Bus.	No.

41

Columbus Electric & Power Co., Columbus (controlling, Georgia Power Co., Atlanta (controlling, Atlanta, Ga.))	Feb., 1925	10.00	10.00	Coordinate.....	19.00	22	5 White.....	29	Yes, during peak periods.
Brewanah Electric & Power Co., Brewanah	Oct. 7, 1925	10.10	10.10	25	17 Studebaker.....	19	
Alton Railway Co., Alton	Oct. 7, 1925	3.43	3.43	Feeder.....	3.42	4	15 Fageol.....	60
Aurora, Elgin & Fox River Electric Co., Aurora	Aug. 5, 1925	26.30	26.30	Auxiliary.....	26.30	4	10 Yellow.....	21
Chicago, Aurora & Elgin R. R. Co., Aurora	1927	22.00	22.00	Coordinate.....	22.00	5	2 Mack (Chg.).....	20
Central Illinois Public Service Co., Springfield (controlling, Illinois Traction Co., Mattoon, Central Illinois Traction Co., Joliet (controlling Chicago & Joliet Transportation Co.))	1927	5	2 Graham Bros. (Chg.).....	21
Chicago, North Shore & Milwaukee Railroad, Highwood	Aug. 11, 1922	3.00	205.30	Feeder.....	49.8	5	2 Mack (Chg.).....	20	Yes.
Chicago & West Towne Ry. Co., Oak Park	Jan. 1, 1923	49.8	49.8	Feeder.....	49.8	5	2 Fageol.....	30
Chicago Surface Lines, Chicago	Aug. 11, 1927	1.50	1.50	Feeder.....	1.50	5	2 White.....	25
East St. Louis & Suburban Ry. Co., East St. Louis (controlled)	Mar. 18, 1923	9.30	9.30	Coordinate.....	9.30	13	1 White.....	21
The Red Line Motor Co., East St. Louis (controlled)	April 11, 1923	33.30	40.60	Coordinate.....	33.30	12	1 Mack (Oly.).....	20
Evanston Railway Co., Evanston (controlling Evanston Bus Co.)	Nov. 1, 1923	10.00	10.00	Auxiliary.....	10.00	14	1 Yellow.....	20
Illinois Power Co., Springfield	Aug. 1, 1924	11.50	11.50	Coordinate.....	11.50	10	1 Mack (Oly.).....	21
Illinois Power & Light Corp., Bloomington Div.	Aug. 20, 1925	14.00	14.00	Coordinate.....	14.00	13	1 Yellow X.....	21
Illinois Power & Light Corp., Champaign Div.	3	1 Yellow.....	22
Illinois Power & Light Corp., Quincy Div.	Oct. 1, 1925	6.70	6.70	15	2 Mack.....	22	
Illinois Power & Light Corp., Western Illinois Div.	May 1, 1924	22.40	22.40	Feeder.....	8	1 Mack.....	23	
Illinois Traction, Inc., La Salle (Illinois Valley Div.)	June 1, 1925	20.00	125.00	Feeder.....	7	1 Mack.....	24	
Illinois Traction, Inc., Springfield (Main Div.)	Nov. 30, 1925	20.30	20.30	Coordinate.....	9.00	1 Mack.....	25	
Rockford Public Service Co., Rockford	Mar. 20, 1922	15.07	15.07	Coordinate.....	16.07	2	1 Mack.....	26
Rockford Interurban Ry. Co., Rockford	June 10, 1925	33.50	33.50	Auxiliary.....	33.50	3	1 Mack.....	27
St. Louis Elec. Traction Co., Granite City	Sept. 15, 1925	5.50	5.50	Coordinate.....	5.50	6	1 Mack.....	28
Tri-City Ry. Co. of Illinois, Rock Island	Mat. 15, 1925	1.15	1.15	Feeder.....	1.15	2	1 Mack.....	29
Waukegan Ry. Co., Waukegan	City, Sept. 1925	10.30	34.00	Feeder.....	City 1.30	23	1 Mack.....	30
Chicago, South Bend & Northern Indiana Ry. Co., South Bend (controlling, Railway Transit Lines, see also So. Mich. Ry. Co.)	Auxiliary.....	3 White.....	24	1 Mack.....	31
Chicago, So. Shore and So. Bend R. R. Co. and Gary Ry. (controlling Shore Line Motor Coach Co.), Evansville & Ohio Valley Ry. Co., Evansville (controlled, Evansville & Ohio Valley Bus Line)	Dec. 4, 1924	22.50	22.50	Feeder.....	22.50	2	1 Mack.....	32

* Name owned — Rest from Blue Goose Motor Coach Co., Inc.

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927 — (Continued)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Route (One-way)		Type or Service	Total number of miles (one-way)	Type or make	Seating capacity	Are standards carried?	
		City	Interurban						
Illinois Power & Light Corp., Danville Div.	June 1, 1926	3.90	3.90	Coordinate.....	3.90	4	1 Yellow Z.....	29
Illinois Power & Light Corp., Decatur Div.	May 17, 1924	10.44	10.44	Auxiliary.....	10.44	19	1 Yellow.....	29
Illinois Power & Light Corp., Galesburg Div.	May 6, 1926	8.00	18.00	Coordinate.....	26.00	8	5 Mack.....	23
Illinois Power & Light Corp., Jacksonville Div.	Jan. 1, 1924	2.50	2.50	Coordinate.....	2.50	3	8 Yellow Coach.....	21	Yes at rush hours.
Illinois Power & Light Corp., Peoria Div.	17.35	17.35	Coordinate.....	17.35	23	1 Yellow Coach.....	29	Yes.
Illinois Power & Light Corp., Quincy Div.	Oct. 1, 1925	6.70	6.70	6.70	1	1 International.....	21
Illinois Power & Light Corp., Western Illinois Div.	May 1, 1924	22.40	22.40	Feeder.....	22.40	8	1 White.....	23	Yes.
Illinois Traction, Inc., Springfield (Main Div.)	Nov. 30, 1925	20.30	20.30	Coordinate.....	9.00	7	1 White.....	21	Yes.
Rockford Interurban Ry. Co., Rockford	Mar. 20, 1922	15.07	15.07	Coordinate.....	16.07	2	1 Mack.....	25	Yes.
St. Louis Elec. Traction Co., Granite City	June 10, 1925	33.50	33.50	Auxiliary.....	33.50	3	1 Unknown.....	29	Yes.
Tri-City Ry. Co. of Illinois, Rock Island	Mat. 15, 1925	1.15	1.15	Feeder.....	1.15	2	1 Mack.....	21	Yes.
Waukegan Ry. Co., Waukegan	City, Sept. 1925	10.30	34.00	Feeder.....	City 1.30	23	1 Mack.....	29	Very rarely.
Chicago, South Bend & Northern Indiana Ry. Co., South Bend (controlling, Railway Transit Lines, see also So. Mich. Ry. Co.)	Auxiliary.....	3 White.....	24	1 Mack.....	30	Yes.
Chicago, So. Shore and So. Bend R. R. Co. and Gary Ry. (controlling Shore Line Motor Coach Co.), Evansville & Ohio Valley Ry. Co., Evansville (controlled, Evansville & Ohio Valley Bus Line)	Dec. 4, 1924	22.50	22.50	Feeder.....	22.50	2	1 Mack.....	32	No.

Gary Railways Company, Gary, ...	May 4, 1922	15.63	18.05	Feeder, Auxiliary	2.25	5	Yellow Coach (2-20)	30	Yes.
Indiana Service Corp., Fort Wayne, ...	Aug. 25, 1925	155.50	156.50	Auxiliary	10.40	34	5 Paired, International	30	No.
Indy Indianapolis Street Railway Co., Indianapolis, ...	Jan. 27, 1925	49.00	28.30	Coordinate	28.30	4	5 White, 5 Stakeholder	25	
Indy Interstate Public Service Co., Indianapolis, ...	Dec. 3, 1924	49.00	49.00	Feeder	19.02	33	5 Stakeholder	15	
Indy Indianapolis Street Railway Co., Indianapolis, ...	Aug. 3, 1924	49.00	117.00	Coordinate	117.00	30	2 International, 1 International	30	
Indy Indianapolis Motor Transit Co., ...	Feb. 9, 1925	10.00	10.00	Coordinate	10.00	1	1 Stakeholder	19	
Indy Indiana Power Co., Kokomo, ...	Det. 21, 1925	1.70	1.70	Coordinate	1.70	12	1 Stakeholder	31	No.
Indy Southern Indiana Gas & Electric Co., Evansville, ...	April 1, 1926	7.20	7.20	Auxiliary	7.20	1	1 White, 1 Stakeholder	29	Yes.
Indy Southern Michigan Railway Co., South Bend (controlling), ...	June 25, 1923	18.00	18.00	Auxiliary	6.00	3	1 White, 1 Stakeholder	25	Yes.
Indy Terre Haute, Indiana & Eastern Traction Co., ...	Feb. 9, 1925	10.00	10.00	Coordinate	10.00	1	1 Stakeholder	30	Yes.
Indy Indianapolis (controlling) City Service in Terre Haute, Indiana Motor Transit Co., ...	1923	270.00	270.00	Coordinate	270.00	1	1 Stakeholder	22	Yes.
Indy Union Traction Company of Indiana, Anderson, ... (controlling "White Swan")	Feb. 4, 1925	220.00	220.00	Feeder	220.00	1	1 Stakeholder	25	Yes.
Iowa Cedar Rapids & Iowa City Ry., Cedar Rapids, ...	June 1, 1925	80.00	80.00	Auxiliary	35.00	4	4 Paired, 4 Yellow Coach	15-22	
Iowa Clinton Street Railway Co., Clinton, ...	July 2, 1927	2.00	2.00	Coordinate	1.70	2	2 Stakeholder	19	Yes.
Iowa Des Moines City Railway Co., Des Moines, ...	June 25, 1923	12.30	12.30	Feeder	7.20	1	1 Yellow Coach	29	Yes.
Iowa Des Moines & Central Iowa R. R. Co., Des Moines (controlling) De Sota & Central Iowa Motor Truck Co., ...	1925	35.00	35.00	Coordinate	18.00	1	1 Stakeholder	25	Yes.
Iowa Dubuque Electric Co., Dubuque, ...	July 18, 1925	5.00	5.00	Auxiliary	6.00	1	1 Stakeholder	19	Yes.
Iowa Fort Dodge, Des Moines & Southern Railroad, ...	1925	444.00	444.00	Auxiliary	12.30	1	1 Stakeholder	22	Yes.
Iowa Fort Dodge (controlling) Fort Dodge, Des Moines & Southern Transportation Co., Fort Madison, ...	Aug. 1, 1924	2.50	2.50	Coordinate	12.00	1	1 Stakeholder	22	Yes.
Iowa Fort Madison Skunk R. Co., Fort Madison, ...	1925	40.00	40.00	Feeder	18.00	1	1 Stakeholder	22	Yes.
Iowa Iona Railway & Light Co., Cedar Rapids, ...	1925	40.00	40.00	Auxiliary	185.00	1	1 Stakeholder	25	Yes.

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927 — (Continued)

OPERATING COMPANY	Miles or Route (One-way)			Type of Service		Total number of buses	Type or make	Reaching capacity	Are standards carried?
	Date service started	City	Interurban	Total	Type				
<i>Iowa — Continued</i>									
Iowa Southern Utilities Co., Centerville, Burlington, Ottumwa, ...	April 26, 1925	7.35	7.35	7.35	17	3 Graham (St. Car)	21	1	
Iowa Southern Utilities Co., Centerville, Burlington, Ottumwa, ...	Sept. 4, 1923	3.00	3.00	3.00	3	4 Mack (St. Car)	21	1	
Iowa Southern Utilities Co., Centerville, Burlington, Ottumwa, ...	Oct. 1, 1926	3.00	5.00	8.00	3	10 Unibon	25	1	
Iowa Southern Utilities Co., Centerville, Burlington, Ottumwa, ...	Jan. 1, 1923	129.63	129.63	129.63	2	2 Mack (St. Car)	25	1	
Iowa Southern Utilities Co., Centerville, Burlington, Ottumwa, ...	Sept. 16, 1924	267.90	267.90	267.90	2	2 Mack (St. Car)	25	1	
Kansas Kansas City, Lawrence & Western Ry. Co., Kansas City (controlling) Lawrence & Western Transporation Co., ...	Feb. 1, 1925	13.50	13.50	13.50	1	2 Mack (St. Car)	21	1	
Kansas Kansas City, Lawrence & Western Ry. Co., Kansas City (controlling) Lawrence & Western Transporation Co., ...	Feb. 1, 1925	19.34	19.34	19.34	1	1 Mack (St. Car)	21	1	
Kansas Kansas City, Lawrence & Western Ry. Co., Kansas City (controlling) Lawrence & Western Transporation Co., ...	Feb. 1, 1925	26.00	26.00	26.00	1	1 Mack (St. Car)	21	1	
Kansas United Power & Light Corp., Wichita (controlling), Wichita Railroad & Light Co., Wichita (controlling), Wichita Motor Bus Co., ...	Sept. 16, 1924	38.00	38.00	38.00	2	2 Mack (St. Car)	25	1	
Kansas United Power & Light Corp., Wichita (controlling), Wichita Railroad & Light Co., Wichita (controlling), Wichita Motor Bus Co., ...	June 23, 1925	2.50	2.50	2.50	1	1 Mack (St. Car)	21	1	
Kentucky Kentucky Traction Co., Lexington (controlling), Kentucky Coach Co., ...	June 20, 1926	9.14	9.14	9.14	1	1 Mack (St. Car)	21	1	
Kentucky Kentucky Traction Co., Lexington (controlling), Kentucky Coach Co., ...	June 24, 1923	18.20	18.20	18.20	1	1 Mack (St. Car)	21	1	
Kentucky Louisville Railway Company, Louisville (controlling), Kentucky Carrier, Inc., ...									

Baton Rouge Electric Co., Baton Rouge, Louisiana	Oct. 9, 1925	2.55	2.55	Coordinate	2.55	3	Mack-Burney	29	Up to 50% of capacity.
New Orleans Public Service, Inc., New Orleans, Louisiana	June 24, 1924	16.60	16.60	Footer	16.60	30	20 Yellow Coach	29	Yes.
York Utilities Co., Sanford, Maine	July 10, 1924	4.00	30.00	Auxiliary	2.09	5	3 Mack	29	Yes.
Cumberland & Westport Transit Co., Frostburg, Maryland	July 22, 1925	2.00	37.00	Coordinate	30.00	3	3 Federal	29	Yes.
Hagerstown & Frederick Ry. Co., Frederick (controlling Blue Ridge Transportation Co.)	Jan. 10, 1925	1.500	1.500	Auxiliary	1.500	3	1 Mack	21	No state law.
Potomac Edison Co., Cumberland, Maryland	Jan. 7, 1924	4.00	4.00	Coordinate	4.00	4	1 White	16
Potomac Edison Co., Hagerstown, Maryland	April 10, 1925	42.69	42.69	Footer	9.43	9	2 White (Series)	16
United Railways & Electric Co., Baltimore (controlling Baltimore Transit Co.)	Auxiliary	9.43	10	1 Double Deck	24
Boston & Worcester St. Ry. Co., Boston (controlling Boston & Worcester Bus Co.)	1925	6.00	6.00	Coordinate	9.43	11	2 Yellow (Series)	20	Yes.
Boston & Worcester Street Ry. Co., Boston, Massachusetts	Jan. 28, 1922	83.29	18.00	Auxiliary	9.43	12	3 Double Deck	51	8 permitted.
Washington, Baltimore & Annapolis Electric R. R., Columbia	April 1, 1927	9.00	27.00	Coordinate	9.43	13	4 Red (Slate)	45.5
Boston Elevated Ry. Co., Boston, Massachusetts	Feb. 24, 1922	61.27	Auxiliary	9.43	14	5 Red (Slate)	20
Boston & Worcester St. Ry. Co., Boston (controlling Boston & Worcester Bus Co.)	1925	6.00	6.00	Coordinate	9.43	15	6 Yellow Coach	29	Yes.
Eastern Massachusetts St. Ry. Co., Boston—Cont'd	102.24	Footer	9.43	16	7 Mack (Gas-Elec.)	20
Fitchburg & Leominster St. Ry. Co., Fitchburg, Massachusetts	Sep. 29, 1925	1.63	1.63	Auxiliary	9.43	17	8 Mack	20
Holyoke St. Ry. Co., Holyoke, Massachusetts	July 10, 1925	25.80	25.80	Coordinate	9.43	18	9 Mack (Gas-Elec.)	20
Intercity Street Railway Co., Attleboro, Massachusetts	June 14, 1925	25.80	25.80	Auxiliary	9.43	19	10 Double Deck	24
Middlesex & Boston St. Ry. Co., Newton, Massachusetts	Aug. 15, 1924	75.70	28.70	9.43	20	11 Double Deck	51
Norhampton Street Railway, Northampton, Massachusetts	Nov. 10, 1925	9.00	9.00	Auxiliary	9.43	21	12 Mack	20
Plymouth & Brockton Street Railway Co., Brockton, Massachusetts	Sept. 10, 1923	9.00	9.00	Auxiliary	9.43	22	13 Mack	20
Springfield Street Ry. Co., Springfield, Massachusetts	Feb. 2, 1923	60.11	26.90	Auxiliary	9.43	23	14 Mack	20
Union Street Railway Co., New Bedford, Massachusetts	1923	10.00	33.00	Footer	9.43	24	15 Mack	20
Worcester Consolidated Street Ry. Co., Worcester, Massachusetts	May 1, 1925	41.00	117.00	Coordinate	9.43	25	16 Mack	20

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927.—(Continued)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Route (One-way)			Type	Total number of buses (one-way)	Type or make	Seat-ing capacity	Are standards carried?
		City	Inter-urban	Total					
Massachusetts—(Continued)									
Eastern Massachusetts St. Ry. Co., Boston—Cont'd									
Fitchburg & Leominster St. Ry. Co., Fitchburg, Massachusetts	Sep. 29, 1925	1.63	1.63	1.63	Auxiliary coordinate	1.63	1 White (semi de luxe)	20
Holyoke St. Ry. Co., Holyoke, Massachusetts	July 10, 1925	25.80	25.80	25.80	Auxiliary	6.60	1 White (semi de luxe)	20
Intercity Street Railway Co., Attleboro, Massachusetts	June 14, 1925	25.80	25.80	25.80	5	2 Yellow Coach (Mod. X)	21
Middlesex & Boston St. Ry. Co., Newton, Massachusetts	Aug. 15, 1924	75.70	28.70	75.70	5	3 Mack	25
Norhampton Street Railway, Northampton, Massachusetts	Nov. 10, 1925	9.00	9.00	9.00	Auxiliary	9.00	3 Mack (Parlor)	25	Only occasionally.
Plymouth & Brockton Street Railway Co., Brockton, Massachusetts	Sept. 10, 1923	9.00	9.00	9.00	Auxiliary	9.00	4 Federal (Slate Car)	25
Springfield Street Ry. Co., Springfield, Massachusetts	Feb. 2, 1923	60.11	26.90	60.11	Auxiliary	87.01	5 Federal (Slate Car)	25
Union Street Railway Co., New Bedford, Massachusetts	1923	10.00	33.00	45.00	Footer	10.00	6 Federal (Slate Car)	25
Worcester Consolidated Street Ry. Co., Worcester, Massachusetts	May 1, 1925	41.00	117.00	158.00	Coordinate	138.00	7 Federal (Slate Car)	25

SELECTIVE RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927—(Continued)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Route (One-way)			Type of Service (car or day)	Total type of bus	Type or make of bus	Seal- ing en- velope(s)	Are standees carried?	
		City	Inter- urban	Total						
New York & Stamford Ry. Co., New York (controlling County Transportation Co.)	April 3, 1927	44.96	44.96	Feeder	44.96	50	Mack	29	Yes.	
New York State Railways, Rochester, Utica (controlling independent bus lines from companies)	Sept. 1, 1923	64.70	324.60	429.30	99 See below	50	(See below)	29	Yes.	
East Avenue Bus Co., Inc.	*	*	*	*	12 White	12	Rochester	29	Yes.	
Rochester Ry. Co.-ordinated Bus Lines, Inc.	*	*	*	*	2 Mack	2	Mack	29	No.	
Syracuse Ry. Co.-ordinated Bus Lines Inc.	*	*	*	*	1 White	1	Friged	22	Yes.	
Utica Ry. Co-ordinated Bus Lines, Inc.	*	*	*	*	2 White	2	White	20	Yes.	
Darling's Bus Lines, Inc.	*	*	*	*	1 White	1	White	10	Yes.	
Trenton & Mercer County Traction Corp., Trenton (controlling Central Transportation Co.)	Aug. 1, 1923	27.10	216.40	243.50	Auxiliary	243.50	20	14 Paged (Ry.)	29	Yes.
City Electric Co., Albuquerque	Jan. 1, 1924	3.50	—	3.50	Auxiliary	3.50	1	Black	21	Yes.
Auburn & Syracuse Electric R. R. Co., Auburn (controlling Mid-State Coach Lines, Inc.)	June 2, 1925	5.50	64.00	69.50	Auxiliary Coordinate	69.50	6	Graham (City)	21	Yes.
Binghamton Ry. Co., Binghamton (controlling Binghamton Ry. Bus Lines Inc.)	Sept. 24, 1924	11.45	12.50	23.95	Auxiliary Coordinate	23.95	15	White	23	Yes.
Black River Traction Co., Watertown (controlling Western Transportation Co.)	1911	6.60	—	6.60	Feeder	6.60	15	White (Suburban)	20	Yes.
Buffalo & Erie Railway Co., Fredonia (controlling Cortland County Traction Co., Cor-Tad and controlling Cortland County Bus Lines, Inc.)	April 18, 1925	10.00	10.00	10.00	Auxiliary	10.00	1	O. M. C.	20	Yes.
Empire State Railroad Corp., Syracuse (interest in Mid-State Coach Lines, Inc.)	Sept. 24, 1925	8.00	—	8.00	Coordinate	8.00	1	Paged	20	Yes.
Genesee, Seneca Falls & Auburn Railroad, Seneca Falls	Oct. 25, 1926	18.00	18.00	36.00	Auxiliary Coordinate	36.00	1	Red	21	Yes.
Hamburg Ry. Co., Hamburg (controlling Inter-national Bus Corp.)	Sept. 7, 1923	16.37	29.55	46.12	Coordinate	46.12	6	Black	20	Yes.
Jamestown Street Ry. Co., Jamestown (controlling Jamestown Motor Bus Transportation Co.)	Sept. 1, 1922	10.90	—	10.90	Coordinate	10.90	2	White	21	Yes.
Kingston Consolidated Railroad Co., Kingston (controlling Kingston City Transportation Co.)	Mar. 10, 1926	7.63	—	7.63	Feeder	7.63	5	White (Ry.)	23	Yes.

Ohio Public Service Co., Mansfield, Youngstown (controlling the following).....	Jan. 1, 1927	2.00 (16.22)	2.00 (25.00)	Coordinate.....	2.00	3	Yellow X..... (see below)	21	Yes.....	
Cleveland-Malting Valley Coach Co., Youngstown.....	Apr. 16, 1926	70.00	70.00	Coordinate.....	70.00	17	10 French.....	29	Yes.....	
Akron-YOUNGSTOWN Bus Co., Youngstown.....	Oct. 22, 1923	46.00	46.00	Coordinate.....	46.00	10	2 French.....	18	Yes.....	
Pennsylvania-OHIO Coach Lines Co., Youngstown.....	Aug. 1, 1924	4.20	74.00	78.20	Auxiliary.....	50.00	8	4 Yellow.....	25	Yes.....
West End Bus, Warren.....	May 11, 1924	12.00	12.00	Coordinate.....	12.00	12.00	8 White.....	18	Yes.....	
Penn.-Ohio Transit, Youngstown.....	July 11, 1925	55.00	55.00	Coordinate.....	55.00	9	1 White.....	18	Yes.....	
PENNSYLVANIA BUS CO., YOUNGSTOWN (controlling Columbia & Zanesville Trans. Co.).....	May 1, 1925	117.00	117.00	Auxiliary.....	117.00	18	Studebaker.....	22	Sometimes.	
Springfield Railway Co., Springfield, Youngstown (controlling Youngstown & Suburban Railway Co., Youngstown).....	Nov. 10, 1924	0.50	101.00	Feeder.....	0.50	6 Paged (Factor).....	14 International.....	23	Emergency only.	
Youngstown Municipal Railway Co., Youngstown.....	Sept. 24, 1922	19.95	19.95	Coordinate.....	19.95	1	International.....	23	No.....	
OKLAHOMA										
NORTHERN OKLAHOMA Railroad Co., Miami.....	May 3, 1925	11.50	11.50							
Oklahoma Railway Co., Oklahoma City.....	Oct. 14, 1925	18.30	18.30	Coordinate.....	18.30	24	5 Graham.....	21	Yes.....	
Oklahoma Union Railway Co., Tulsa (controlling Spec. City Lines).....	Nov. 1, 1924	50.00	79.00	120.00	Federer.....	60.00	11 Peo.....	21	Yes.....	
Tulsa Street Railway Co., Tulsa.....	July 1, 1923	4.50	4.50	Coordinate.....	4.50	6 Yellow Coach.....	22	Yes.....		
Oklahoma Street Railway Co., Tulsa (controlling Spec. City Lines).....	July 18, 1925	4.00	8.87	4.87	Federer.....	4.50	7 Yellow Coach (Gas).....	22	Yes.....	
Oklahoma Electric Ry. Co., Portland (controlling Spec. City Lines).....	Aug. 25, 1924	185.20	185.20	Coordinate.....	185.20	8 White.....	22	Yes.....		
Pennland Electric Power Co., Portland (Spec. City Lines).....	Oct. 6, 1924	29.43	29.43	Federer.....	29.43	14 Garfield.....	23	Yes.....		
Interurban Line (Oregon City Motor Bus Co.).....	Sep. 18, 1924	13.00	13.00	Coordinate.....	13.00	15 White 50A.....	23	Yes.....		
Altoona & Logan Valley Elec. Ry. Co., Altoona (controlling Logan Valley Bus Co.).....	July 9, 1925	18.50	18.50	Federer.....	18.50	16 White 50B.....	23	Yes.....		

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927—(Continued)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Route (One-way)			Type of Service	Total number of buses	Type or make	Selling company	Are standards carried?	
		City	Inter-urban	Total	Type		Type or make			
PENNSYLVANIA — (Continued)										
Brown & Portland Transit Co., New Britain (controlling Brown Valley Motor Coach Co.)	July 16, 1924	10.56	10.56	10.56	Feeder.....	2.35	2.00	12.00		
Chamberlain & Shippensburg Ry., Chambersburg (controlling Cambria Oil Co., Oil City (controlling Citizens Transit Co.), Oil City (controlling Chamberlain Transit Co.))	July 16, 1921	9.00	12.00	21.00	Feeder.....	5.40	1.3	9 Peres Arrow.....	25 Yes.....	
Conestoga Traction Co., Lancaster (controlling Conestoga Transportation Co., Dauphin Co., Dugout Co., Elizabethtown Auto Bus Co.)	July 8, 1925	3.00	3.00	3.00	Auxiliary.....	2.81	1.3	1 Mack.....	25 Yes.....	
Conestoga & Drexelburg St. Ry. Co., Dugout, Elizabethtown Auto Bus Co., Elizabethtown (controlling Elizabethtown Auto Bus Co.)	Dec. 5, 1923	2.00	2.00	2.00	Feeder.....	2.81	1 White.....	25 Yes.....		
Johnstown Traction Company, Johnstown (controlling Traction Bus Co.)	Dec. 7, 1925	3.14	3.14	3.14	Coordinate.....	3	2 Yellow Coach.....	21		
Lawless & Blanchard Rail. Sys., Lewiston (controlling Lawless Laundry Trans. Co., Laundry (controlling Northwester Laundry Co., Laundry Co., Laundry))	Nov. 9, 1922	6.00	6.00	6.00	Coordinate.....	3.14	2 White.....	13		
Lackawanna & Wyoming Valley Railroad Co., Scranton (controlling Laurel Lake Bus Co., Scranton (controlling Lehigh Valley Auto Bus Co.))	June 1, 1924	5.80	5.80	5.80	Coordinate.....	3.14	1 Yellow Coach.....	21		
Lehigh Valley Auto Bus Co., Scranton (controlling Lehigh Valley Transportation Co.)	Aug. 6, 1925	15.23	11.90	27.18	Feeder.....	10.20	3 Mack.....	21		
Northwestern Bus Co., Meadville (controlling Pennsylvania Bus Co., Pennsylvania Motor Bus Co., Pennsylvania Public Motor Transport Co., Upper Loring (controlling American Transport Co.))	Sept. 1, 1925	15.00	56.00	71.00	Auxiliary.....	15.00	3.50	4 Yellow Coach.....	21	
Penn. Public Service Co., Erie (controlling Penn. Public Motor Transport Co., Philadelphia & West Chester Trans. Co., Upper Loring (controlling American Transport Co.))	Sept. 7, 1925	33.00	33.00	33.00	Coordinate.....	33.00	2 Feeder.....	21		

Philadelphia Rapid Transit Co., Philadelphia (controlling Philadelphia Rural Transit Co.)	Sept. 1, 1923	102.55	16.60	119.15	Coordinate.....	119.15	524	135 Yellow Coach (ID).....	67	No.
Kingman Motor Coach Co., Philadelphia							75	Phila. Motor Coach.....	67	
Nashville Traction & Light Co., Nashville (controlling Tennessee Traction Co., Chattanooga)	Jan. 4, 1925	1.00	2.25	3.50	Feeder.....	4.50	3	5 Yellow Coach (ID).....	67	
Winn-Barre Ry. Co., Wilkes-Barre (controlling Wilkesport Transportation Co.)	Jan. 4, 1925	1.00	2.25	4.50	Feeder.....	4.50	21	1 Red.....	21	
Winn-Barre Ry. Co., Wilkes-Barre (controlling Wilkesport Transportation Co.)	Aug. 15, 1925	1.00	20.00	31.00	Feeder.....	4.50	1	1 Red.....	17	Not summary.
Newport & Providence Ry. Co., Newport	July 3, 1922	4.31	112.83	167.14	Feeder.....	115.61	2	1 Red.....	21	
United Electric Railways Co., Providence					Auxiliary.....	25.19	3	1 Red.....	19	
United Electric Railways Co., Providence	Aug. 10, 1925	9.00			Auxiliary.....	18.76	4	2 White.....	22	
Wilkes-Barre & Haledon Railroad Co., Haledon					Auxiliary.....	25.19	5	2 White.....	22	
Wilkes-Barre & Haledon Auto Bus Co. (controlling Haledon Auto Bus Co.)					Auxiliary.....	25.19	6	3 Yellow Coach (ID).....	33	
Southern Carolina Gas & Elec. Co., Spartanburg	Sept. 31, 1924	2.40			Auxiliary.....	25.19	7	4 Yellow Coach (ID).....	33	
Southern Public Utilities Co., Greenville					Auxiliary.....	25.19	8	5 Yellow Coach (ID).....	33	
Eads Falls Traction System, South Falls	May 1, 1925	7.75	658.00	675.75	Coordinate.....	7.75	9	6 White (50-A (later)).....	25	
Tennessee							10	7 White (50-A (later)).....	25	
Nashville Interurban Ry. Co., Nashville (controlling Tennessee Traction Co., Chattanooga)	Dec. 25, 1925	22.66					11	8 White (50-C (later)).....	25	
Tennessee							12	9 White (50-A (later)).....	25	
Abilene Traction Company, Abilene	Sept. 1, 1924	3.00					13	10 Unknown.....	21	Yes, in city ser-
Austin Street Railway, Austin	Sept. 1, 1925	4.49					14	11 Unknown.....	21	vic.
Dallas Railway & Terminal Co., Dallas	Jan. 17, 1926	17.51					15	12 Unknown.....	21	
Eastern Traction Electric Co., Beaumont	May 7, 1926						16	13 Unknown.....	21	
Pan American Electric Co., El Paso	Feb. 18, 1926	5.70					17	14 Unknown.....	21	

>>

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927 — (Continued)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Route (One-way)			Type of Service	Total number lines (one-way)	Type or make	Sat- in party	Are standards current?
		City	Inter- urban	Total	Type				
PENNSYLVANIA — (Continued)									
Winn-Barre Ry. Co., Wilkes-Barre (controlling Wilkesport Transportation Co.)	Jan. 31, 1924	1.00	2.25	3.50	Feeder.....	4.50	21	1 Red.....	21
Wilkesport Transportation Co.	Jan. 4, 1925						1	1 Red.....	17
Newport & Providence Ry. Co., Newport	Aug. 15, 1925	1.00	20.00	31.00	Feeder.....	4.50	10	2 White.....	21
United Electric Railways Co., Providence	July 3, 1922	4.31	112.83	167.14	Feeder.....	115.61	2	2 White.....	21
United Electric Railways Co., Providence	Aug. 10, 1925	9.00			Auxiliary.....	25.19	3	3 Yellow (St. car).....	23
Wilkes-Barre & Haledon Railroad Co., Haledon					Auxiliary.....	25.19	4	4 Red.....	23
Wilkes-Barre & Haledon Auto Bus Co. (controlling Haledon Auto Bus Co.)					Auxiliary.....	25.19	5	5 Yellow (St. car).....	23
Southern Carolina Gas & Elec. Co., Spartanburg	Sept. 31, 1924	2.40			Auxiliary.....	25.19	6	6 Red.....	23
Southern Public Utilities Co., Greenville					Auxiliary.....	25.19	7	7 White (50-A (later)).....	25
Eads Falls Traction System, South Falls	May 1, 1925	7.75	658.00	675.75	Coordinate.....	7.75	8	8 White (50-C (later)).....	25
Tennessee							9	9 White (50-A (later)).....	25
Nashville Interurban Ry. Co., Nashville (controlling Tennessee Traction Co., Chattanooga)	Dec. 25, 1925	22.66					10	10 Unknown.....	21
Tennessee							11	11 Unknown.....	21
Abilene Traction Company, Abilene	Sept. 1, 1924	3.00					12	12 Unknown.....	21
Austin Street Railway, Austin	Sept. 1, 1925	4.49					13	13 Unknown.....	21
Dallas Railway & Terminal Co., Dallas	Jan. 17, 1926	17.51					14	14 Unknown.....	21
Eastern Traction Electric Co., Beaumont	May 7, 1926						15	15 Unknown.....	21
Pan American Electric Co., El Paso	Feb. 18, 1926	5.70					16	16 Unknown.....	21

ELECTRIC RAILWAYS OPERATING MOTOR BUS LINES, OCTOBER 1, 1927.—(Concluded)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Kilometers (One-way)			Type of Service	Total number of miles	Type or make	Standard capacity	Are standard cars used?
		City	Inter-urban	Total					
Wisconsin (Continued) Wisconsin Power & Light Co., Appleton, Wis.	Feb. 6, 1924	31.00	41.00	72.00	Traction	1.75	4 Sedan	10	Yes.
Wisconsin Valley Electric Co., Wausau, Wis.	Aug. 10, 1925	1.75	—	1.75	Traction	1.75	5 White (P.A.Y.E.) 5 Metromobile 2 Yellow	19	Yes.
British Columbia Electric Co., Vancouver, B. C.: Vancouver Division	May 20, 1923	4.70	—	4.70	Feeder	4.70	6 England (No. 51) 5 White (P.A.Y.E.) 1 Yellow	22	Yes.
British Columbia Rapid Transit Co., Vancouver	May 1, 1924	—	110.00	110.00	Coordinate	74.00	14 Sedan 1 White 5 Yellow 1 Blue 1 Purple 1 Sandblaster 1 Pigeon (Street Car)	33	No.
Grand River Ry. Co., Galt, Ont. (controlling Canadian Pacific Transport Co.)	Sept. 14, 1925	2.50	3.50	6.00	Feeder, Auxiliary	3.50	3 Pigeon	15	10% of capacity.
Hamilton Street Ry. Co., Hamilton, Ont.	Aug. 15, 1925	4.00	—	4.00	Coordinate	4.00	15 Sedan	21	Yes.
Holyoke Electric Railway, Windsor, Ont.	May 10, 1926	12.15	—	12.15	Auxiliary	12.15	17 Yellow Cab 12.15 7 Godfredsen	22	Yes.
London Street Ry. Co., London, Ont.	Feb. 10, 1923	6.00	—	6.00	Feeder, Auxiliary	2.50	9 Mack 6 Yellow Cab	25	Yes.
Montreal Tramways Co., Montreal	Aug. 10, 1925	29.92	5.10	35.02	Feeder, Auxiliary	5.10	7 Godfredsen 1 Versare	31	
New Brunswick Power Co., Saint John, N. B.: Ottawa Elec. Ry. Co., Ottawa (controlling The Grey Link)	July 25, 1927	1.00	—	1.00	Sightseeing	16.00	12 Sedan 2 Mack 8 Red City 7 Yellow X 10 White (T.T.C. Body)	39	On coordinated routes with train fare.
Peterboro Radial Railway, Peterboro, Nova Scotia	Jan. 24, 1925	1.40	—	1.40	Feeder, Coordinate	1.40	5 Godfredsen 2 Mack 11 Red (Open Box)	25	
Petitcodiac County Electric Co., Quebec	May 10, 1922	4.40	—	4.40	Sightseeing	12.30	122 Sedan 33 Yellow (T.T.C. Body)	23	
Toronto Transportation Commission, Toronto, Ont. (controls Grey Coach Lines, Ltd.)	Sep. 1, 1921	45.00	298.00	343.00	Feeder, Auxiliary	34.50	10 White (T.T.C. Body) 3 Yellow 3 Studabaker	21	No. On some buses.
Ohio Valley Electric Co., Huntington (controlling Ohio River Valley Bus Co.)	July 1, 1925	30.00	60.00	90.00	Feeder	5.50	2 Dodge	18	Yea.
West Penn Electric Co., Wheeling (controlling Ohio River Transportation Co., Wheeling)	Jan. 1, 1926	—	—	—	Feeder	5.50	9 Studebaker	15	Yea.
Wheeling Traction Co., Wheeling	April 10, 1923	1.50	—	1.50	Feeder	5.50	2 Fageod	20	14 & 25 Allowed.
Madison Railways Co., Madison, Wisconsin	July 1, 1925	4.00	2.00	6.00	Auxiliary	4.00	4 Person Arrow	25	
Milwaukee Elec. Ry. & Light Co., Milwaukee, Trans- portation Dept.	June 30, 1919	12.24	11.17	23.41	Feeder	23.41	1 Yellow 2 Gramm-Kunad 2 Gramm-Kunad	18	
Wisconsin Motor Bus Lines	Nov. 7, 1921	18.50	1,182.40	1,211.30	Feeder & Coordinate	1,211.30	10 6 Yellow (Alan Coach) 6 White 2 Yelling Coach	22	
Wisconsin Gas & Elec. Co., Kenosha	Sept. 1, 1920	7.03	—	7.03	Feeder, Coordinate	7.03	10 P.A.Y.E. 3 Pigeon (Coach) 3 Parlor Coach	29	
Watertown Power & Light Co., Oaklawn	Oct. 10, 1922	14.95	475.80	490.75	Auxiliary, Coordinate	490.75	7 P.A.Y.E. 4 Sedan 4 A.Y.E. 2 Sedan	17	
Wiemersom Tech. Servs. Corp., Milwaukee and Green Bay (controlling Riverview Motor Bus Co.)	Apr. 10, 1921	7.50	7.10	14.60	Feeder	14.60	6 White (Coach) 3 Mack (Coach) 1 Packard (Coach) 3 Ross (Coach) 1 Memomobile (Coach) 6 Hudson (Sedan) 7 Yellow (Sedan) 5 Memomobile (City) 1 White (City) 3 Yellow (City) 2 Ross 1 Heo	29	In city service.

Windsor, Essex & Lake Shore Rapid Ry., Windsor, Ontario (controlling Highway Motor Coach Lines); Winnipeg Electric Co., Winnipeg, Manitoba.....	1925 May 1, 1919 14.64	37.00	37.00	14.64	Feeder.....	14.84	10 8 9 3 21 10 13 4 2 7 1 6 4 2 1 1 1 1	Yellow..... Geofredson..... Other types..... Geofredson (Ry. Co. Bodies) Mack (Ry. Co. Bodies) Reno..... G. M. C..... Studebaker..... Rudges..... Dodge..... Mack..... White..... Roo..... Federal..... Roo..... Packard..... Mack..... Reo (Street Car).....	21-29 16-25 21-52 25 No. 21 21 21 21 16 29 No. 21 19 21 21 21 19 Yes. 21 21 20 No.
Interurban Services, Ltd.	Aug. 5, 1924	7.60	7.60	4
Honolulu Rapid Transit Co., Hawaii.....	Aug. 16, 1923	3.60	3.60	Feeder.....	3.60	6	1	1	1
Panama Electric Co., Panama.....	1924	1.50	1.50	1.50	Feeder.....	4.50	2	1	1	1
Power Electric Co., Puerto Rico.....	May 23, 1925	4.50	4.50	4.50	Feeder.....	4.50	4	1	1	1

* Leased.

APPENDIX A — Companies That Have Abandoned Electric Railway Service and are Now Operating Buses Exclusively

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles or Route (One-way)			Total number of buses	Type or make of bus	Seating capacity	Are standards carried?
		City	Interurban	Total				
Selma Electric Railway Co., Selma, Alabama.....	1924	5.00	5.00	4	1 Mack..... 1 Reo..... 2 Reo.....	24 20 15
Nevada County Traction Co., Nevada City, California.....	Jan. 1, 1924	11.00	11.00	5	3 Moreland..... 2 G. M. C.....	21 15
Union Traction Co., Santa Cruz, California.....	Dec. 1, 1924	6	6 Yellow (Parker)..... 2 International (Parker).....	25-30
Denver & Interurban R.R.C., now Denver & So. Platte Transportation Co., Denver, Colorado.....	Dec. 1, 1925	8	2 Graham (Street Car).....	21	Yes.
Denver & So. Platte Ry. Co., now Denver & So. Platte Transportation Co., Denver, Colorado.....	May 8, 1926	4.25	4.25	2
Danbury Power & Transportation Co., Danbury, Connecticut.....	Aug. 1, 1921	10.85	10.85	13	8 Yellow "X"..... 5 Unknown..... 1 Paed..... 6 Boulder..... 3 Mack..... 2 Graham..... 2 Elbow..... 7 Unknown..... 4 Mack..... 2 Graham.....	21 20 20 20 10 10 10
Hartford & Springfield St. Ry., Warehouse Point, Illinois.....	Dec. 1, 1923	70.00	70.00	21
Lordship Railway Co., Bridgeport, Connecticut.....	June 20, 1925	4.50	6	7 Unknown..... 4 Mack..... 2 Graham.....	20
Key West Electric Co., Key West, Florida.....	Oct. 11, 1925	5.15	5.15	10	4 Mack..... 6 Yellow Coach.....	29	Yes.
Fairburn & Atlanta Ry. & Electric Co., Fairburn, Georgia.....	1923	10.05	10.05	4	4 C. M. C..... 4 Mack..... 6 Yellow Coach.....	16-18
Besse S. Car Co., Boise, Idaho.....	4	20
Des Moines Elec. Light Co., Okaloosa Div., Iowa.....	July 24, 1926	6.82	2.00	8.82	6	6 Yellow.....	21
Aurora, Plainfield & Joliet R. Co., Joliet (controlling Joliet, Plainfield & Aurora Transportation Co.)	Sept. 1, 1924	22.70	22.70	5	Pierce Arrow.....	25
Louisiana Electric Co., Lake Charles, Louisiana.....	Jan. 1, 1927	7.75	7.75	9 Yellow Coach (X City).....	21	Yes.
Municipal Railway of Alexandria, controlling Municipal Bus Line, Virginia.....	Dec. 8, 1925	5.00	5.00	8 Mack..... 1 Graham..... 2 Unknown.....	25
Gardner-Templeton St. Ry., Gardner, Massachusetts.....	3	1 Graham.....	21

Meridian Light & Railway Co., Meridian (Mississippi Power Co.).....	Sept. 7, 1925	10.15	9	7 Fageol.....	21
Mississippi Power Co., Hattiesburg (formerly Hattiesburg Traction Co.).....	Aug. 1, 1925	5.00	2.00	7.00	6 2 Reg.	21
West Missouri Power Co.	Mar. 1, 1924
Keesee Elec. Ry. Co., Keene.....	June 29, 1925	11.00	6.00	17.00	5 5 White.....	21
Laconia St. Traction Co., Laconia.....	1925	5 5 Unknown.....	21
Portsmouth Electric Railway, Portsmouth (service given by Boston and Maine Transp. Co.).....	Sept. 10, 1925	8.14	11.85	20.02	6 12 Unknown.....	22	Yes.
Peterborough Power Co., Peterborough (formerly Dover, Somersworth & Rochester St. Ry. Co.).....	1925	25.00	6 6 White 508.....	22	Yes.
New Jersey Interurban Co., Broadway (controlling New Jersey Interurban Coach Co.).....
Stone Harbor, R. R. Co., Stone Harbor.....
Eastern New York Utilite Corp., Hudson (controlling Eastern N. Y. Transport Co.), Traction Co., Hornell.....	April 1, 1927	2.10	2.10	2 White.....	25	No.
Huntingdon Traction Co., Huntingdon.....	Aug. 1, 1926
Hudsonburgh Public Service Corp., Newburgh (formerly Orange County Traction Co.).....	Sept. 29, 1922	10.00	12.00	22.00	22 4 Mack.....	25
Per. Jervis Transit Co., Port Jervis (formerly Port Jervis Traction Co.).....	Mar. 1, 1924	4.00	4.00	2 2 White.....	25
Columbus, Utica & Western Electric Ry., Columbus (controlling Munson Valley Transportation Co.).....	1923	23.00	8.00	25.00	9 1 Dodge.....	25
Munson Valley Railway Co., (controlling Munson Valley Transportation Co.).....	Nov. 1, 1924	9 1 Unknown.....	25
Oklahoma City, Oklahoma.....	3 3 Yellow.....	21
Glendale Traction Co., Glendale, Shreveport.....	Jan. 12, 1927	5 5 Unknown.....	21
Balem Street Railway, Salem.....	3 3 Unknown.....	16
Ohio.....	5 5 Unknown.....	16
Bangor & Narrows Traction Co., Pen Argyl.....	1925	4.00	4.00	8 3 Morland.....	16
Berwick & Newopeck St. Ry., Berwick.....	1924	1.56	1.66	3 5 White.....	16
North Branch Traction Co., Bloomsburg (now North Branch Bus Co.).....	1925	3 3 Unknown.....	16
Shipscape & Port Union Traction Co., Hornbrook.....	Jan. 27, 1927	53.00	53.00	9 Mack (City).....	25	Yes.
Newport Electric Corp., Newport.....	April 1, 1924	4.50	36.00	40.50	21 20 Fageol.....	29	25% standee.
Marshall Traction Co., Marshall.....	Sept. 1, 1925	7.00	7.00	3 1 White.....	16
Rio Grande Valley Traction Co., El Paso.....	Nov. 15, 1925	20.10	20.10	20.10	1 2 Studebaker.....	22
Southwestern Traction Co., Temple, Tex. (now Southwestern Traction Co.).....	Dec. 11, 1926	1 1 Redo.....	21	Ten, if any.
.....	3 3 Unknown.....	21

APPENDIX A.—Companies That Have Abandoned Electric Railway Service and are Now Operating Buses Exclusively—(Concluded)

OPERATING COMPANY	Date service started	Miles (One-Way)			Total number of buses	Type or make	Seating capacity	Are standees carried?
		City	Interurban	Total				
Vermont Brattleboro Street Ry. Co., Brattleboro (now Twin States Gas & Elec. Co.).....	Aug. 1, 1923	5.50	5.50	3	2 White, 1 Stewart.....	25
Brattleboro Brattleboro, Light & Power Co.	1924	1 Stewart.....	27
Walla Walla Valley Railway, Walla Walla (now Walla Walla Traction Co.).....	Sept. 1, 1926
St. Thomas Municipal Railway, St. Thomas, Ont. (controlling Metropolitan Bus Lines).....	Mar. 1, 1925
Woodstock, Thames Valley & Loyalist Elec. Ry. Co., Woodstock, Ontario.....

オスローの地下鐵道

(V. apr. 29, 1927)

九六

オスロー市を訪れた者は、殆ど誰でも、市の外縁マヨールスチュエンから發して、スポーツ界に知られてゐるホルメンコレンに至る郊外電氣鐵道を知つてゐるであらう。(第一圖參照)

此の鐵道沿線に於ける住民の著るしく増加せる今日、猶市街鐵道に對する殆ど唯一の運輸者とも云ふ可き重要な交通機關として、此の郊外鐵道が其の使命を充分に果さんとするには、都心に至る迄延長される必要の存する事は、既に十五年以前から識者の注目する所であつた。此の延長に依つて郊外居住者と都心の商工業地帶とが密接せしめられるのみならず、彼等住民はノルウエー人の習慣に従ひ、晝間市内で其の職業に從事し、食事及休憩の爲めには自宅に歸ることが出来るのである。

一九一一年に、會社は所謂郊外鐵道の地下線を大學前の廣場まで延長するの許可を得、一九一二年に三ヶ所から工事を開始した。然るに此の工事は間も無く二大障礙に遭遇した。夫れは一は地下に於ける豫期せざる困難他は著るしき設計上の追加的變更、並びに市及び國家政府の希望條件の續出是である。夫れが爲めに此の工事は暫時中止の止むなきに至つた。

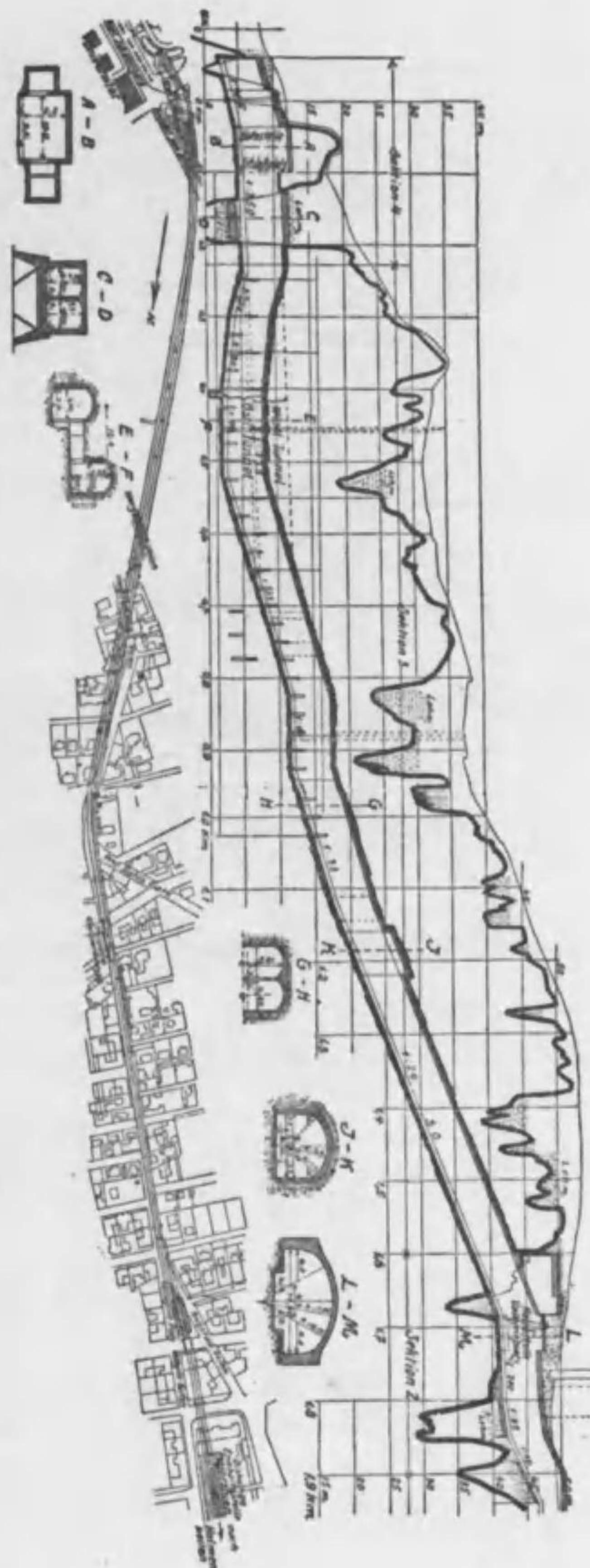


第一圖 オスロー地下鐵道一般圖

此の大都市の街路交通問題の解決は、本市の行政上正に新時代を劃さんとするものである。然るに彼の世界戰爭勃發に依りて、其の終了後ノルウエー國は、廣汎なる經濟的恐慌に襲はれ、其の創夷は今日尙未だ全癒するに至らない程である。加之、線路形狀及び建設方法に關して、一九二五年以來熱心なる協議が重ねられたけれども、容易に意見の一一致を見なかつた。斯うした關係から、工事は著るしく變更され、新計畫に從つて、一九二六年に漸く再開された。然し、依然として、地下工事の難澁なる爲めに、工程の進行は遅れてはゐる

が一九二八年の終りまでには運転開始の豫定である。

全線に亘り變更されたる新計畫に従つて、目下建設されつゝある所の新地下鐵道線路は、第二圖に示す如く、大學の向ひのシユロス公園から發し、同公園下を一部分通過する。そしてウエルゲランツ・ド・アイエン通り及び其の附近の若干の家屋下を經由して、ヘグデハウグスヴァイエンとボーゲスター



第一圖 オスロー地下鐵道の線路形狀及びトーナル断面圖

ド・アイエン間に於て屈折してゐる。フォルキリー・プラツの背後では、極めて勾配が大きく(1:1)程近き高地マジョールスチュエンに至る。此の地下鐵道の全長一・九六杆、その内〇・四六杆からの二區が一番早く完成されるであらう。其の線路形狀及び縱斷面は第二圖の如くである。此處では比較的短かい距離の間に於いて、約四十五米の高度差異が存する爲めに、驚く可き勾配を設けなければならぬ。然し其の點は尙忍ぶ事が出来る。と云ふのは、此の鐵道に實施される電氣鐵道用車輛には各列車に比較的大なる車軸が取付けられ是が起動軸と輪軸とを兼用してゐるからである。

此の工事の基礎は殆ど全線に亘つて岩石であつて、堅い石灰層である。且又、此の地層中を各種の堅い火山岩類(黒花崗石、黒斑石)の層が、多くは南北に走つてゐる。此の基礎岩石の表面の多くの場所には深い溝がある。此の部分は氷河時代に出來たもので、其の當時スカンデナヴィアのハルビンゼル河が大いに氾濫し、其の水に依つて運ばれたる砂交りの粘土を以て充されてゐる。溝の底部は水で運ばれたる堅い砂層である。

現存の終端駅マジョールスチュエンの外に、ヴァルキリー・プラツ及び大學近くのシユロスパーク内に新停車場が設けられる筈である。

一・七糠地點には將來停車場が設けられるのであるが、其の緩勾配(1:200)であることを一見すれば判る。

本圖のトンネル横断面は、二軌條を示し、兩軌條は縦断面圖の示すが如く、○三・糸と一・〇糸間の線路に於いては、平均十米離れてゐるが、其の他の部分に於いては、平行して走り且つ只單に隔壁に依つて區分されてゐるのみである。停車場に於いてはトンネルと相並んで圖の如く管狀の空室が設けられる。一・二糸地點に於いては、二重の連絡軌道が設計されてあるから、從つて此處では隔壁の必要が無い。(第一圖J—K断面圖參照)○・二糸と○・七糸との間では、東方トンネル坑の種々なる勾配状態と、同じく西方坑の平均(1:333)勾配とを示す。又○・四五糸と○・八八糸との二ヶ所に通氣堅坑が設けられる。

地層の砂交り粘土で満された深い溝部を貫いてトンネルを作るには鐵筋コンクリート及び鑄物コンクリートを用ひる。此の大地下鐵道は坑道動力に依つて運轉される。右の如き地質に於いては、石灰層の傾斜に依つて内部の移動が容易であつて、其の影響が地表に及ぶ事は明らかである。從つて其の上及び其の附近の建築禍害を豫防する爲めには、特別の考慮を拂はなければならない。(佐々木)



終

